PIXUS iP5200R

基本操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

取扱説明書の見かた／記号について
安全にお使いいただくために
各部の名称と役割

印刷してみよう
プリンタの電源を入れる/切る／用紙のセット／
基本的な印刷／PictBridge対応機器から直接印刷

一歩すすんだ使いかた
専用紙について／便利な機能について／
プリンタドライバの開きかた／DVD/CDに印刷

お手入れ
インクタンクの交換／印刷にかすれやむらがあるときは／
お手入れの操作

困ったときには

付録
電子マニュアルを読もう／仕様／お問い合わせの前に

J QA7-3630-V02

取扱説明書の見かた／記号について

取扱説明書について

各取扱説明書ではPIXUS iP5200Rの操作や機能について説明しています。

スタートガイド

必ず、最初にお読みください。

パソコンとの接続、プリンタの設置、ネットワーク接続方法のご紹介やドライバのインストールなど、本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

基本操作ガイド

印刷を開始するときにお読みください。

文書を印刷する操作を例に、基本的な印刷手順、用紙のセット方法、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただく上で基本となる操作・機能について説明しています。

電子マニュアル

パソコンの画面で見る取扱説明書です。

プリンタガイド
いろいろな用紙への印刷方法や、困ったときの対処方法などについて説明しています。

印刷設定ガイド
印刷するときに必要なプリンタドライバの設定方法について説明しています。

アプリケーションガイド
『プリンタソフトウェア CD-ROM』に収められているアプリケーションの使い方を説明しています。

ネットワークガイド
ネットワークプリンタの機能やトラブルの対処方法について説明しています。

マイ プリンタ（Windows版のみ）

プリンタの操作を手助けするソフトウェアです。

プリンタドライバやステータスモニタの画面を、ここから簡単な操作で開くことができます。プリンタの設定や状態を、確認したり変更したりできます。
また、操作に困ったとき、対処方法をお知らせするメニューもあります。デスクトップのアイコンをダブルクリックして、ラクラク操作を体験してみてください。

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《PIXUS iP5200R》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

国際エネルギースタープログラムについて

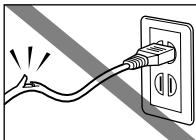
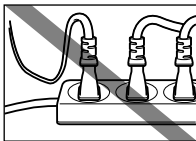
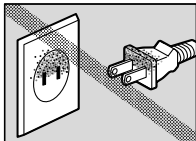
当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

Exif Print について

このプリンタは、「Exif Print」に対応しています。
Exif Print は、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。
Exif Print 対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

商標について

- Windows、およびInternet Explorer は、Microsoft Corporation の米国およびその他の地域における登録商標です。
- Macintosh、および Mac は、アップルコンピュータ社の米国およびその他の地域における登録商標です。
- DCF は、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- DCF ロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の登録商標です。Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認定マークです。

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■PIXUS iP5200R　目次

安全にお使いいただくために 3
各部の名称と役割 7

印刷してみよう

プリンタの電源を入れる／切る 10
用紙をセットする 12
- 使用できない用紙について 12
- オートシートフィーダとカセットについて 12
- オートシートフィーダから給紙する 14
- カセットから給紙する 21

印刷してみよう 29
PictBridge 対応機器から印刷してみよう 34
- PictBridge 対応機器を接続する 35
- PictBridge 対応機器から印刷する 37

一歩すすんだ使いかた

専用紙を使ってみよう 41
プリンタドライバの機能と開きかた 44
DVD/CD に印刷してみよう（DVD/CD ダイレクトプリント） 46
- 用意するもの 47
- DVD/CD に印刷するときの注意について 47
- CD-R トレイの取り付け 48
- CD-R トレイの取り外し 51

お手入れ

インクタンクを交換する 53
- インク残量を確認する 53
- 交換が必要な場合 55
- 交換の操作 56
- 使用済みインクカートリッジ回収のお願い 60
- きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止） 60

印刷にかすれやむらがあるときは 61
ノズルチェックパターンを印刷する 62
プリントヘッドをクリーニングする 65
プリントヘッドを強力クリーニングする 68
プリントヘッド位置を調整する 71

困ったときには

困ったときには 74

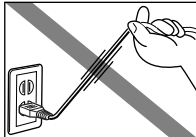
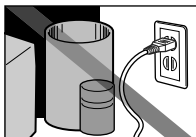
付録

キヤノン Bubble Jet Direct 対応カメラから印刷する 95
電子マニュアルを読もう 97
仕様 99
お問い合わせの前に 103

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告　以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	**アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。**
電源について	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
お手入れについて	**清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。** プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	**プリンタを分解、改造しないでください。** 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプ（緑色）が消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

⚠ 注意 以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	**不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。**
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5 ℃～ 35 ℃　湿度：10%RH ～90%RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
	プリンタ背面を壁につけて置かないでください。
電源について	**電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。** コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC100V　電源周波数：50/60Hz
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	**印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。** 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	プリンタの上にものを置かないでください。
	プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
プリントヘッド／インクタンクについて	**安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。** 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

● 無線 LAN 通信時のご注意

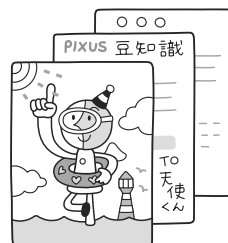
電子レンジの近くに設置すると、通信状態が悪くなる可能性があります。

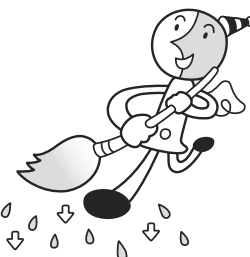
無線 LAN に使用されている周波数は電子レンジと同じであるため、電子レンジ使用中は相互干渉により通信状態が悪くなる可能性があります。

～PIXUS豆知識　その1～

インクはどのように使われるの？

その1 ほとんどは用紙にふき出されて使われます

思い出の写真をキレイに楽しく印刷してね！

その2 クリーニングでも少量のインクが使われます

きれいな印刷を保てるように、状況に応じて自動的にクリーニングを行います。
クリーニングとは、インクがふき出されるノズルから、わずかにインクを吸い出し、目づまりなどを防止する機能です。
（クリーニングは手動で行うこともできます。）
クリーニングなどで使用したインク（廃インク）は、プリンタ内部の「廃インク吸収体」とよばれる部分に吸収されます。

廃インク吸収体が満杯になったら修理（交換）が必要になります。
満杯になる前に、「交換してください」とエラーランプ点滅でお知らせします。
詳しくはこちら ➔ 「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.84）

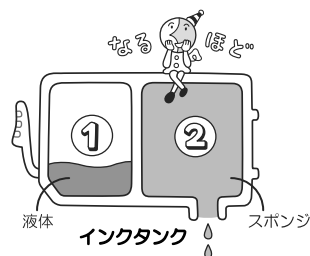
その3 各色のインクのなくなりかたは均一なの？

- 印刷する画像の色合いや、印刷物の内容によって異なります。
- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。

まめまめ知識

インクが少なくなったらお知らせします

まず、①がなくなるとインクタンクのランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。
次に、②がなくなるとインクタンクのランプがはやく点滅し、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。
詳しくはこちら ➔ 「インク残量を確認する」（P.53）、「交換が必要な場合」（P.55）

〜PIXUS豆知識　その2〜

とくべつな用紙だから、「失敗したくない！」ときには

印刷前にプリンタの様子を確認しよう！

プリントヘッドの調子は OK?

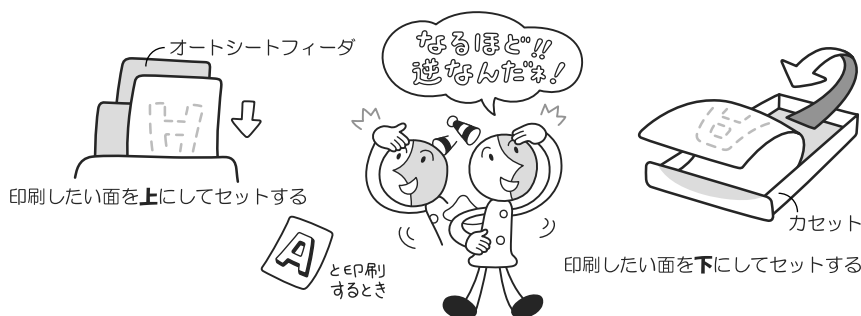
ノズルチェックパターンで確認できます。

詳しくはこちら ➔ 「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.62）

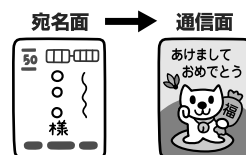
プリンタの内部がインクで汚れていないかな？

大量に印刷したあとや、フチなし印刷を行ったあとは、用紙の通過部分がインクで汚れている場合があります。
インクふき取りクリーニングで、プリンタの内部をおそうじできます。

詳しくはこちら ➔ 『プリンタガイド』の「プリンタの内部をお手入れする」

用紙のセットのしかたは大丈夫？

例えば、オートシートフィーダに専用紙、カセットに普通紙をセットすれば、用紙を入れ替える手間が省けます！

● はがきのセット（自動両面印刷のとき）

自動両面印刷の場合は、宛名面→通信面の順番で印刷します。そのため、用紙は宛名面を先に印刷するようにセットしてください。
詳しくはこちら ➔ 「はがきのセット方法」（P.16）、（P.24）

● はがきのセット（片面ずつ印刷するとき）

片側の面をそれぞれ印刷する場合は、通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

反っている用紙は水平に伸ばしてからセットしてね

詳しくはこちら ➔ 「困ったときには」（P.79）

用紙に合わせてキレイに印刷！

プリンタドライバやカメラの［用紙の種類］を使っている用紙に合わせてね

プリンタは最適な画質になるように、お使いの用紙に合わせて印刷方法を変えています。
どのような紙をセットしたのか、プリンタに伝えると、最適な画質に合わせて印刷できます。

各部の名称と役割

前面

用紙ガイド
用紙をセットしたときに、つまんで動かし、用紙の左端に合わせます。
トップカバー
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。
CD-R トレイガイド
CD-R トレイをセットします。DVD/CD に印刷するときに手前に倒してください。
用紙サポート
セットした用紙を支えます。用紙をセットする前に引き出してください。
給紙口カバー
オートシートフィーダに用紙をセットするときに開けます。
カバーガイド
用紙をセットしたときに、用紙の右側を合わせます。
オートシートフィーダ
さまざまな用紙を簡単にセットできます。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。
カセット
(排紙トレイの下にあります)
よく使う用紙をセットして、プリンタに差し込みます。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。
* シール用紙、名刺サイズ用紙、カードサイズの用紙はカセットからは給紙できません。
排紙トレイ
印刷された用紙が排出されます。印刷する前に開いてください。
排紙トレイオープンボタン
排紙トレイを開くときに押します。
リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。
電源ボタン
電源を入れる/切るときに押します。
電源ランプ
緑色に点灯/点滅し、電源のオン/オフの状態を知らせます。
オートシートフィーダランプ
オートシートフィーダが選ばれているときに点灯します。
エラーランプ
エラーが起きたときにオレンジ色に点滅し、エラーの状態を知らせます。
カセットランプ
カセットが選ばれているときに点灯します。
給紙切替ボタン
給紙箇所を切り替えるときに押します。ボタンを押すたびにオートシートフィーダとカセットが切り替わります。
カメラ接続部
本プリンタに対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷するときに使います。➔ P.34

電源ランプ／エラーランプの表示について

電源ランプ／エラーランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

電源ランプが消灯 ....電源がオフの状態です。

電源ランプが緑色に点灯 ....印刷可能な状態です。

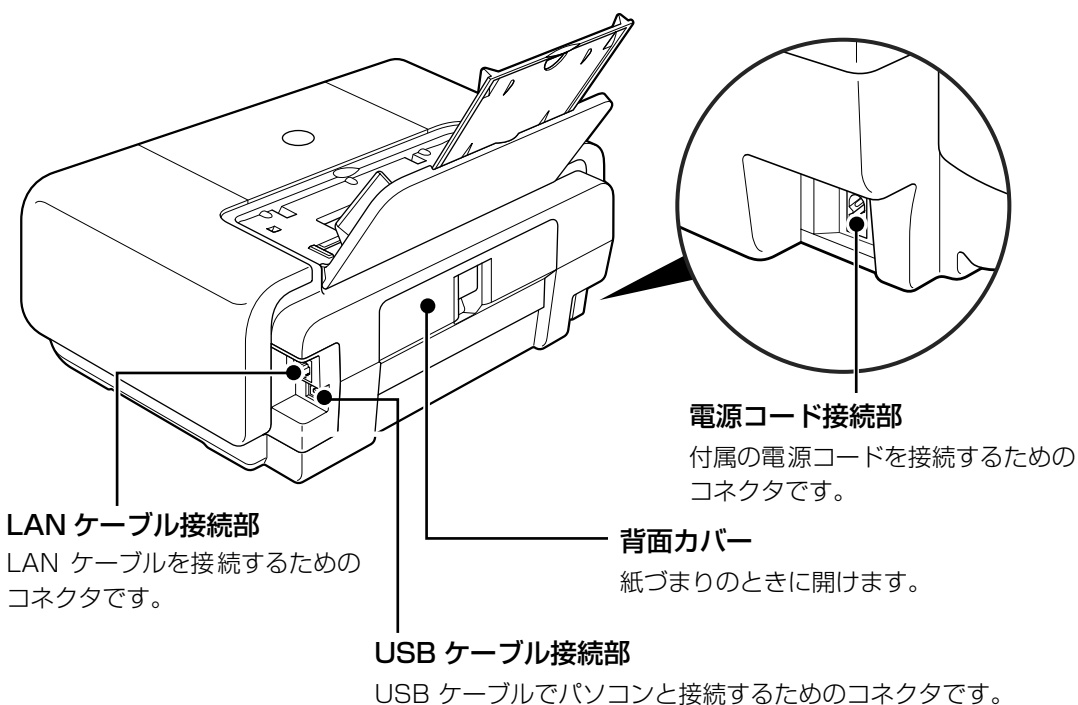
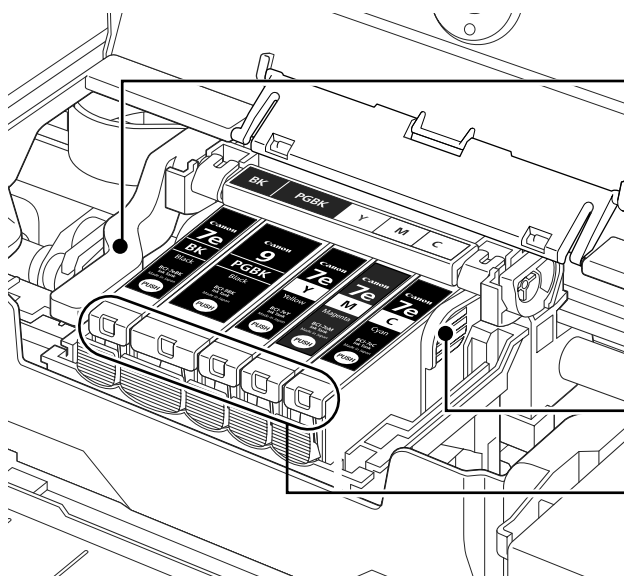
電源ランプが緑色に点滅 ....プリンタの準備動作中、または印刷中です。

エラーランプがオレンジ色に点滅

...........................エラーが発生し、印刷できない状態です。➔ P.84

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に 1 回ずつ点滅

...........................サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。➔ P.86

背面

電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

LAN ケーブル接続部
LAN ケーブルを接続するためのコネクタです。

背面カバー
紙づまりのときに開けます。

USB ケーブル接続部
USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

内部

参考

● プリントヘッドとインクタンクの取付方法は、『スタートガイド』を参照してください。

インクタンクランプの表示について

● インクタンクランプの表示により、インクタンクの状態を確認できます。

点灯..印刷可能な状態です。

ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）......... インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。➔ P.53

はやく点滅（約 1 秒間隔）............. インクがなくなっているか、エラーが発生し、印刷できない状態です。エラーランプ（オレンジ色）の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。➔ P.84

消灯..インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。
インクタンクを取り付け直してもインクタンクランプが消灯している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。エラーランプ（オレンジ色）の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。➔ P.84

プリンタの電源を入れる／切る

印刷を開始する前に、プリンタの電源を入れます。

自動電源オン／オフ機能について

プリンタの電源を自動的にオン／オフすることができます。

- 自動電源オン：パソコンから印刷データが送られたときに自動で電源を入れます。
- 自動電源オフ：一定時間、印刷データが送られないときに自動で電源を切ります。

Windows® をお使いの場合は、プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開き（➔ P.45）、［ユーティリティ］シートの［自動電源設定］を押して設定してください。

マイプリンタから設定することもできます。
デスクトップ上の［マイプリンタ］アイコンをダブルクリックして表示される画面で［プリンタの設定］を選んでください。

Macintosh® をお使いの場合は、Canon IJ Printer Utility を起動し（➔ P.54）、ポップアップメニューから［特殊設定］を選んで設定してください。

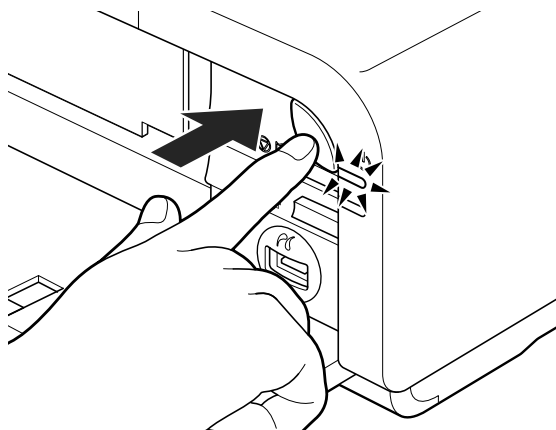
電源を入れる

電源を入れる前に、以下の準備が終わっていることを確認してください。

- プリントヘッドとインクタンクがセットされている。
- パソコン（接続機器）と接続されている。
- プリンタドライバがインストールされている。

上記の準備操作が行われていない場合は、『スタートガイド』にしたがって準備してください。

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる

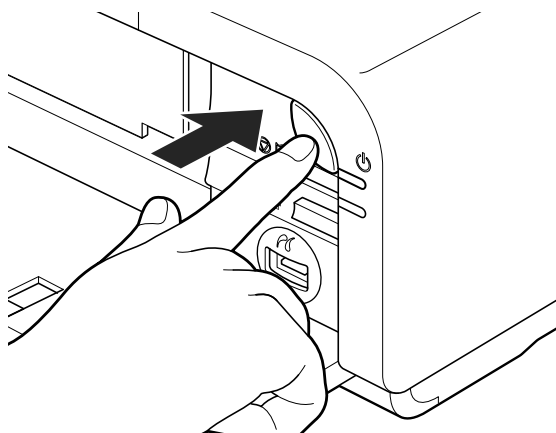
電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。

エラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.84）を参照してください。

2 パソコンの電源を入れる

電源を切る

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。

重要

電源プラグについて

電源を切ったあと、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが緑色に点灯・点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後印刷できなくなることがあります。

➔ きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）（P.60）

用紙をセットする

印刷する用紙をオートシートフィーダまたはカセットにセットする方法について説明します。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい用紙（はがき／ L 判など）に印刷するときは、官製はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

- 折れている／カールしている／しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64g/m^2 未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外で重さ 105g/m^2 を超えるもの）
- 絵はがき
- 折り目のついた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- 穴のあいている用紙

オートシートフィーダとカセットについて

このプリンタでは、上部のオートシートフィーダと前面のカセットの 2 つに用紙をセットできます。オートシートフィーダは、小さいサイズの用紙なども手軽にセットできるので、いろいろなサイズや種類の用紙を、頻繁に取り替えて印刷する場合に便利です。
カセットは、よく使う用紙をセットしておく使い方ができるので、印刷するたびに用紙を追加する手間を省けます。たとえば普通紙など決まった種類の用紙を頻繁にお使いになる場合に便利です。

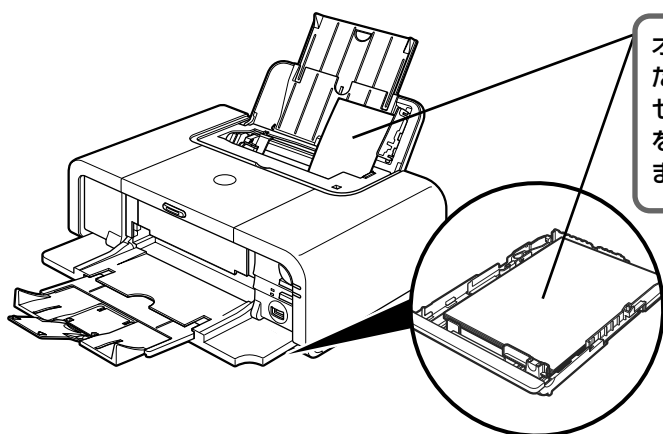
オートシートフィーダとカセットの 2 つを利用することで、次のような使い方ができます。

※ カセットからは印刷できない用紙があります。
➔ キヤノン純正紙（P.42）

■ 異なる種類／サイズの用紙を切り替えて印刷する

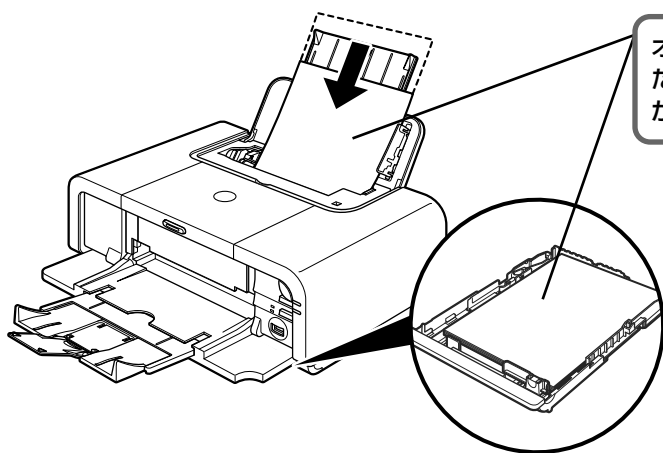
例えば、一方には普通紙、もう一方には光沢紙をセットしておくと、給紙箇所を切り替えるだけで 2 種類の用紙に印刷できるので、用紙をセットし直す手間を省けます。
給紙箇所の切り替えはプリンタの給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで行います。

また、カセットにセットする用紙のサイズと種類を、プリンタドライバであらかじめ決めておくこともできます。例えば、A4 サイズの普通紙に印刷する場合は必ずカセットから給紙するというように設定できるので、よく使う用紙をカセットに設定しておくと便利です。

プリンタドライバの設定については『印刷設定ガイド』を参照してください。

オートシートフィーダにセットした用紙（例：L 判）とカセットにセットした用紙（例：A4 サイズ）を、切り替えて使用することができます。

■ オートシートフィーダとカセットに同じ用紙をセットして連続で印刷する

オートシートフィーダとカセットを連携させて使うことができます。印刷中にどちらか一方の用紙がなくなったら、自動的にもう一方からの給紙に切り替わるように設定できるので、大量に印刷するときに便利です。この設定はプリンタドライバで行います。

プリンタドライバの設定については『印刷設定ガイド』を参照してください。

オートシートフィーダにセットした用紙がなくなった場合、カセットからの給紙に切り替わります。

■ 設置場所に合わせて給紙方法を選ぶ

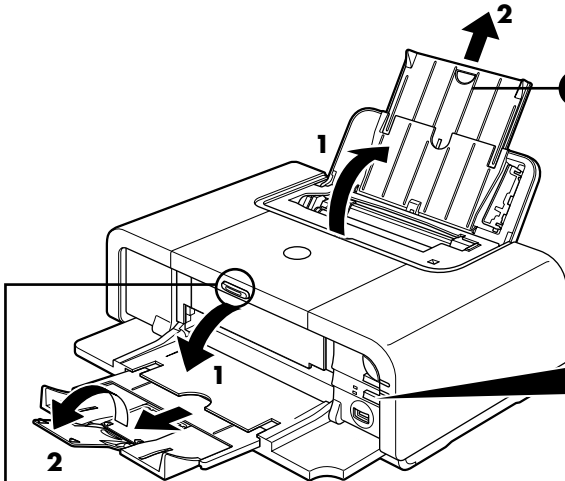
室内のレイアウトや設置スペースに合わせて、オートシートフィーダかカセットのどちらか一方だけを使うことができます。例えば、カセットだけを使用するようにすると、棚段のような限られたスペースの場所に置いても利用できます。

用紙サイズや種類によっては、必ずオートシートフィーダを使わなければならないものがあります。カセットだけを使用する場合は、ご利用に支障がないかあらかじめご確認ください。

➔ キヤノン純正紙（P.42）

オートシートフィーダから給紙する

■ 普通紙のセット方法

キヤノン純正紙については「専用紙を使ってみよう」（P.41）や、『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

1　セットする用紙をそろえる

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。カールの直しかたについては、「困ったときには」の「反りのある用紙を使用している」（P.79）を参照してください。

2　用紙をセットする準備

オートシートフィーダとカセットの切り替えはプリンタドライバからも設定できます。『印刷設定ガイド』を参照してください。

3 用紙をセットする

- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン純正紙スーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、スーパーホワイトペーパー SW-201 がお勧めです。

用紙サイズ ［定型紙］ A4、B5、A5、レター、リーガル
［非定型紙］ 最小（横 54.0mm ×縦 86.0mm）、最大（横 215.9mm ×縦 584.2mm）
用紙の重さ 64 ～ 105g/m^2

- 64g/m^2 で約 150 枚（高さ 13mm）までセットできます。
ただし用紙の種類やお使いの環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を約半分（高さ 5mm 程度）に減らしてください。
- 印刷後の用紙が排紙トレイに 50 枚以上たまる前に、用紙を取り除いてください。

■ はがきのセット方法

一般の官製はがき、往復官製はがき、インクジェット官製はがき、インクジェット光沢官製はがき、お年玉付き年賀はがき、キヤノン純正紙プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、ハイグレードコートはがき CH-301 に印刷できます。

重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復官製はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復官製はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず紙づまりの原因になります。
- 普通紙をはがきの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

参考

- 自動両面印刷を行う場合は、宛名面 - 通信面の順に印刷してください。はがきの両面に 1 面ずつ印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- インクジェット光沢官製はがきは 20 枚、そのほかの官製はがきは 40 枚までセットできます（プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢ハガキは 20 枚、ハイグレードコートはがきは 40 枚)。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 両面印刷を行いはがきの通信面にフチなし全面印刷をする場合や、以下の用紙で両面印刷を行う場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションソフトが必要です。
  - ・インクジェット官製はがき
  - ・インクジェット光沢官製はがき
  - ・プロフェッショナルフォトはがき PH-101
  - ・フォト光沢ハガキ KH-201N
  - ・ハイグレードコートはがき CH-301

❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で、セットしたはがきの種類を選びます。

はがきの種類	印刷面	プリンタドライバの設定
官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
インクジェット官製はがき	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※
インクジェット光沢官製はがき	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※
往復官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	通信面	プロフォトペーパー
	宛名面	はがき
	両面	※
フォト光沢ハガキ KH-201N	通信面	光沢紙
	宛名面	はがき
	両面	※
ハイグレードコートはがき CH-301	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※

※ Windows をお使いの場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションソフトを使うことで、両面印刷ができるようになります。アプリケーションソフトについては、キヤノン PIXUS ホームページで紹介しています。canon.jp/pixus にアクセスしてください。

プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」(P.29) を参照してください。

写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。

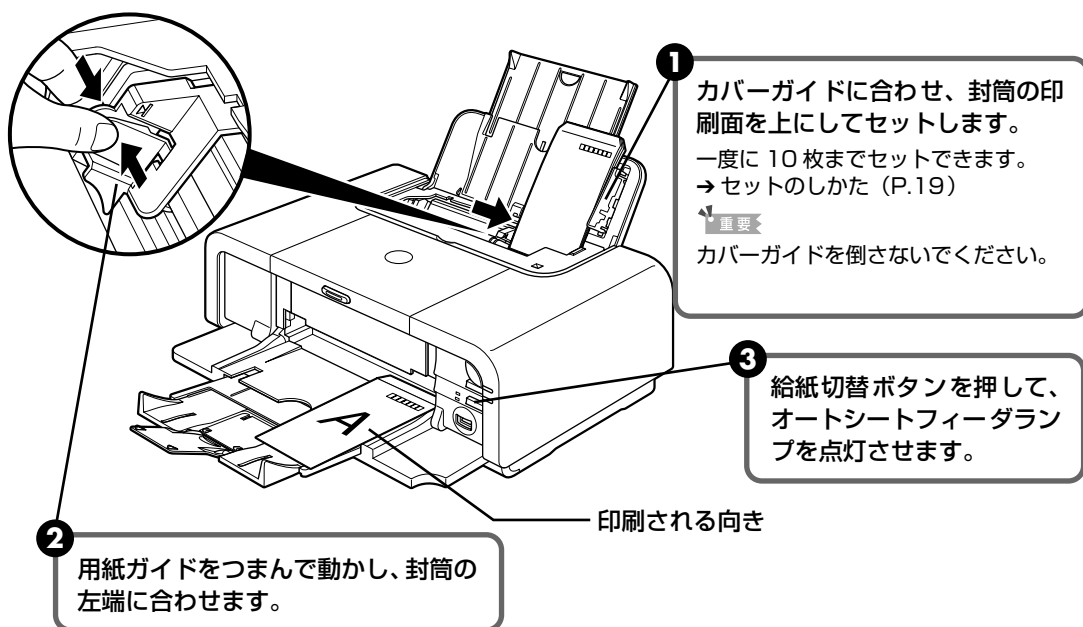
➔ 専用紙を使ってみよう（P.41）

■ 封筒のセット方法

一般の長形 3 号、長形 4 号の長形封筒と、洋形 4 号、洋形 6 号の洋形封筒に印刷できます。

宛名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重 要

- 角形封筒には印刷できません。
- 型押しや、コーティングなどの加工された封筒、ふたが二重（またはシール）になっている封筒には印刷できません。
- Macintosh をお使いの場合は、長形 3 号／ 4 号の封筒は印刷できません。
- Windows Me/Windows 98 をお使いの場合で、長形 3 号／ 4 号の封筒に印刷するときは［バックグラウンド印刷］にチェックマークを付けてください。チェックマークが付いていないと正しい向きに印刷されません。
  バックグラウンド印刷の設定を確認するには、プリンタドライバの設定画面を表示し（➔ P.45）、［ページ設定］シートの［印刷オプション］をクリックしてください。
- ［用紙サイズ］を正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されます。
- 長形封筒に宛名を横向きに印刷する場合や、特殊な封筒を使用し、印刷結果が上下逆さまになる場合は、プリンタドライバの設定画面を表示して、［ページ設定］シートの［180 度回転］にチェックマークを付けてください。

❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］でプリンタにセットした封筒のサイズを選びます。
［印刷の向き］または［方向］で、［縦］または［横］のどちらかを選びます。

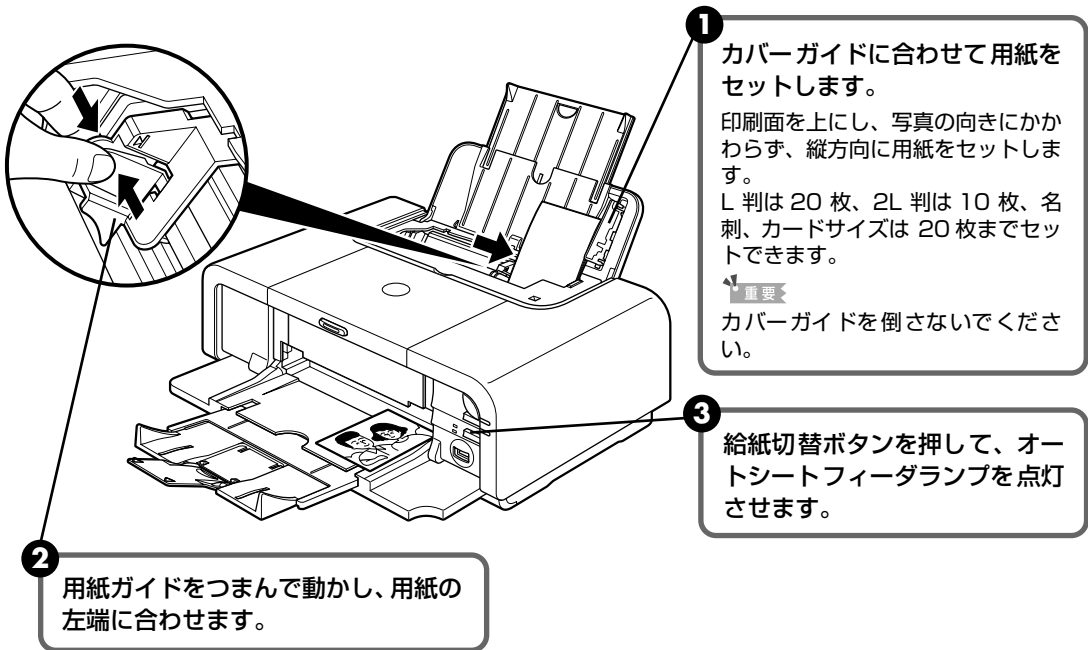
封筒の種類	長形封筒	洋形封筒（横書き）	洋形封筒（縦書き）
セットのしかた	封筒のふたを折りたたまずに上に向け、縦長にセットする	封筒のふたを左側にし、折りたたんだ面を下にして、縦長にセットする	郵便番号の枠を下に向け、封筒のふたを折りたたんだ面を下にして、縦長にセットする
［用紙の種類］	封筒	封筒	封筒
［用紙サイズ］	長形３号 長形４号	洋形４号 洋形６号	洋形４号 洋形６号
［印刷の向き］ または［方向］	縦	横	縦

プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」（P.29）を参照してください。

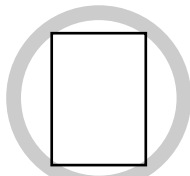
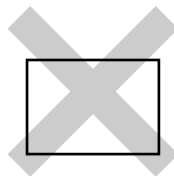
その他小さなサイズの用紙のセット方法

L 判、2L 判、名刺、カードサイズの用紙に印刷できます。

重要

普通紙を L 判、2L 判、名刺、カードサイズの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

4. プリンタドライバの［用紙サイズ］で［L 判］、［2L 判］、［名刺］、または［カード］を選びます。
   プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」（P.29）を参照してください。

重要

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると紙づまりの原因となります。

写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。

→ 専用紙を使ってみよう（P.41）

カセットから給紙する

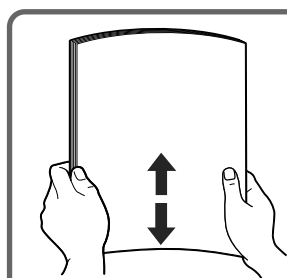
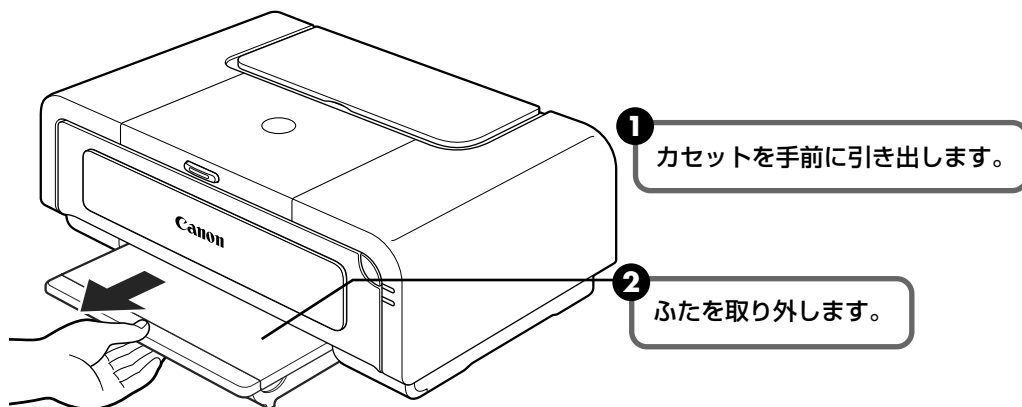
用紙のサイズと種類によっては、必ずオートシートフィーダを使わなければならないものがあります。カセットだけを使用する場合は、ご利用に支障がないかあらかじめご確認ください。

➔ キヤノン純正紙（P.42）

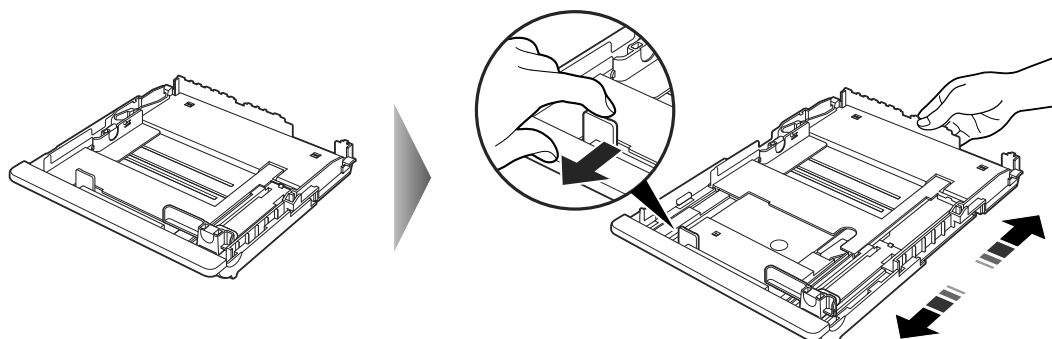
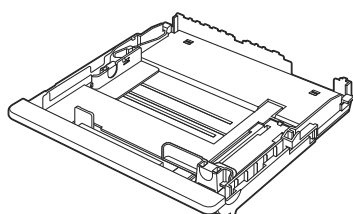
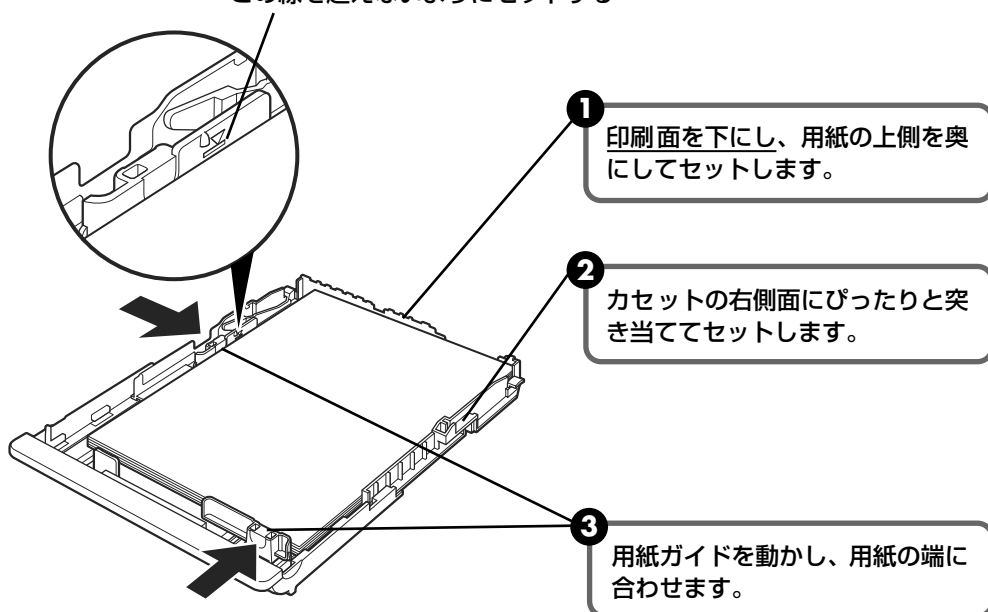
■ 普通紙のセット方法

キヤノン純正紙については「専用紙を使ってみよう」（P.41）や、『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

1 セットする用紙をそろえる

参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。カールの直しかたについては、「困ったときには」の「反りのある用紙を使用している」（P.79）を参照してください。

2 用紙をセットする準備

3 カセットのサイズを調整する

A5 サイズ以上のとき（非定型紙の場合は長さ 203mm 以上）

2L 判サイズ以下のとき（非定型紙の場合は長さ 202mm 以下）

4 用紙をセットする（印刷面を下にする）

- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン純正紙スーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、スーパーホワイトペーパー SW-201 がお勧めです。

用紙サイズ ［定型紙］ A4、B5、A5、レター
［非定型紙］ 最小（横 89.0mm ×縦 127.0mm）、最大（横 215.9mm ×縦 297.0mm）
用紙の重さ 64 ～ 105g/m^2

- 64g/m^2 で約 150 枚（高さ 13mm）までセットできます。ただし排紙トレイに 50 枚程度たまったら取り除くようにしてください。

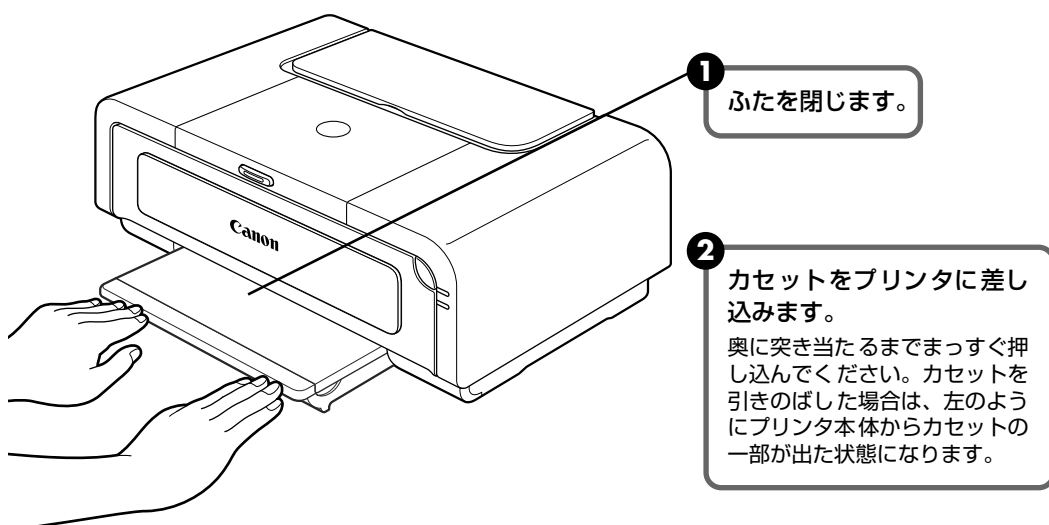
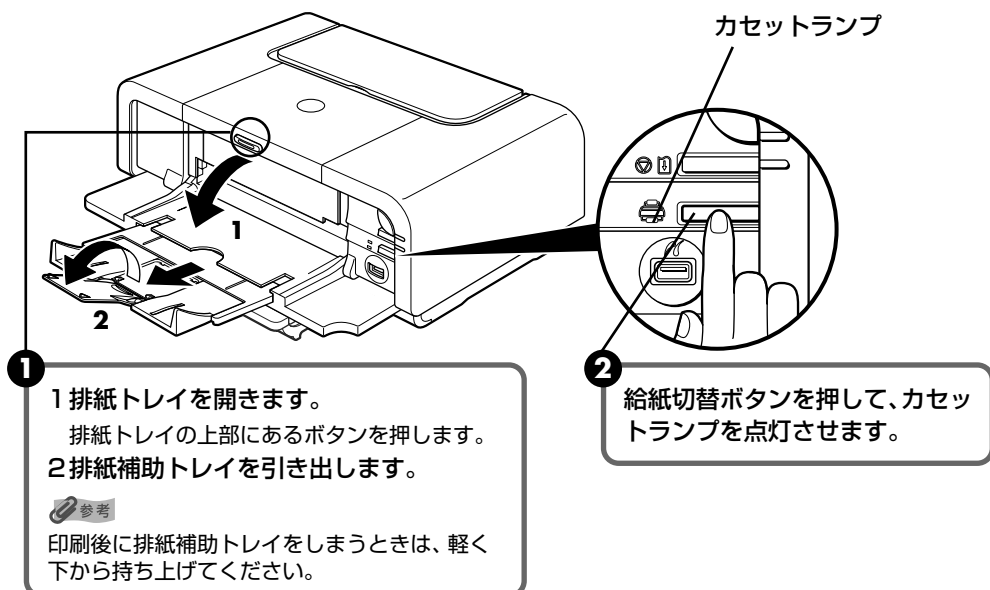
5 カセットをプリンタにセットする

6 排紙トレイをセットする

1 1排紙トレイを開きます。
排紙トレイの上部にあるボタンを押します。
2排紙補助トレイを引き出します。

参考
印刷後に排紙補助トレイをしまうときは、軽く下から持ち上げてください。

2 給紙切替ボタンを押して、カセットランプを点灯させます。

参考

オートシートフィーダとカセットの切り替えはプリンタドライバからも設定できます。
プリンタドライバの設定については『印刷設定ガイド』を参照してください。

■ はがきのセット方法

一般の官製はがき、往復官製はがき、インクジェット官製はがき、インクジェット光沢官製はがき、お年玉付き年賀はがき、キヤノン純正紙プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、ハイグレードコートはがき CH-301 に印刷できます。

重要

- プロフェッショナルフォトはがきなどの写真専用紙をお使いの場合、カセットに用紙をセットしたままにしないでください。用紙が変色することがあります。
- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復官製はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復官製はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず紙づまりの原因になります。
- 普通紙をはがきの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

- 自動両面印刷を行う場合は、宛名面 - 通信面の順に印刷してください。はがきの両面に 1 面ずつ印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- インクジェット光沢官製はがきは 20 枚、そのほかの官製はがきは 40 枚までセットできます（プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢ハガキは 20 枚、ハイグレードコートはがきは 40 枚）。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 両面印刷を行いはがきの通信面にフチなし全面印刷をする場合や、以下の用紙で両面印刷を行う場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションソフトが必要です。
  - ・インクジェット官製はがき
  - ・インクジェット光沢官製はがき
  - ・プロフェッショナルフォトはがき PH-101
  - ・フォト光沢ハガキ KH-201N
  - ・ハイグレードコートはがき CH-301

❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で、セットしたはがきの種類を選びます。

はがきの種類	印刷面	プリンタドライバの設定
官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
インクジェット官製はがき	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※
インクジェット光沢官製はがき	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※
往復官製はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
	両面	はがき
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	通信面	プロフォトペーパー
	宛名面	はがき
	両面	※
フォト光沢ハガキ KH-201N	通信面	光沢紙
	宛名面	はがき
	両面	※
ハイグレードコートはがき CH-301	通信面	インクジェット官製葉書
	宛名面	はがき
	両面	※

※ Windows をお使いの場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションソフトを使うことで、両面印刷ができるようになります。アプリケーションソフトについては、キヤノン PIXUS ホームページで紹介しています。canon.jp/pixus にアクセスしてください。

プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」(P.29) を参照してください。

写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。

➔ 専用紙を使ってみよう（P.41）

■ 封筒のセット方法

一般の長形 3 号、長形 4 号の長形封筒と、洋形 4 号、洋形 6 号の洋形封筒に印刷できます。

宛名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

- 角形封筒には印刷できません。
- 型押しや、コーティングなどの加工された封筒、ふたが二重（またはシール）になっている封筒には印刷できません。
- Macintosh をお使いの場合は、長形 3 号／ 4 号の封筒は印刷できません。
- Windows Me/Windows 98 をお使いの場合で、長形 3 号／ 4 号の封筒に印刷するときは［バックグラウンド印刷］にチェックマークを付けてください。チェックマークが付いていないと正しい向きに印刷されません。
  バックグラウンド印刷の設定を確認するには、プリンタドライバの設定画面を表示し（➔ P.45）、［ページ設定］シートの［印刷オプション］をクリックしてください。
- ［用紙サイズ］を正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されます。
- 長形封筒に宛名を横向きに印刷する場合や、特殊な封筒を使用し、印刷結果が上下逆さまになる場合は、プリンタドライバの設定画面を表示して、［ページ設定］シートの［180 度回転］にチェックマークを付けてください。

■ 長形封筒に印刷する場合

1 カセットの右側面にぴったりと突き当ててセットします。

印刷面を下にし、封筒のふたを伸ばしてから、ふたが手前になるようにセットします。
一度に 5 枚までセットできます。

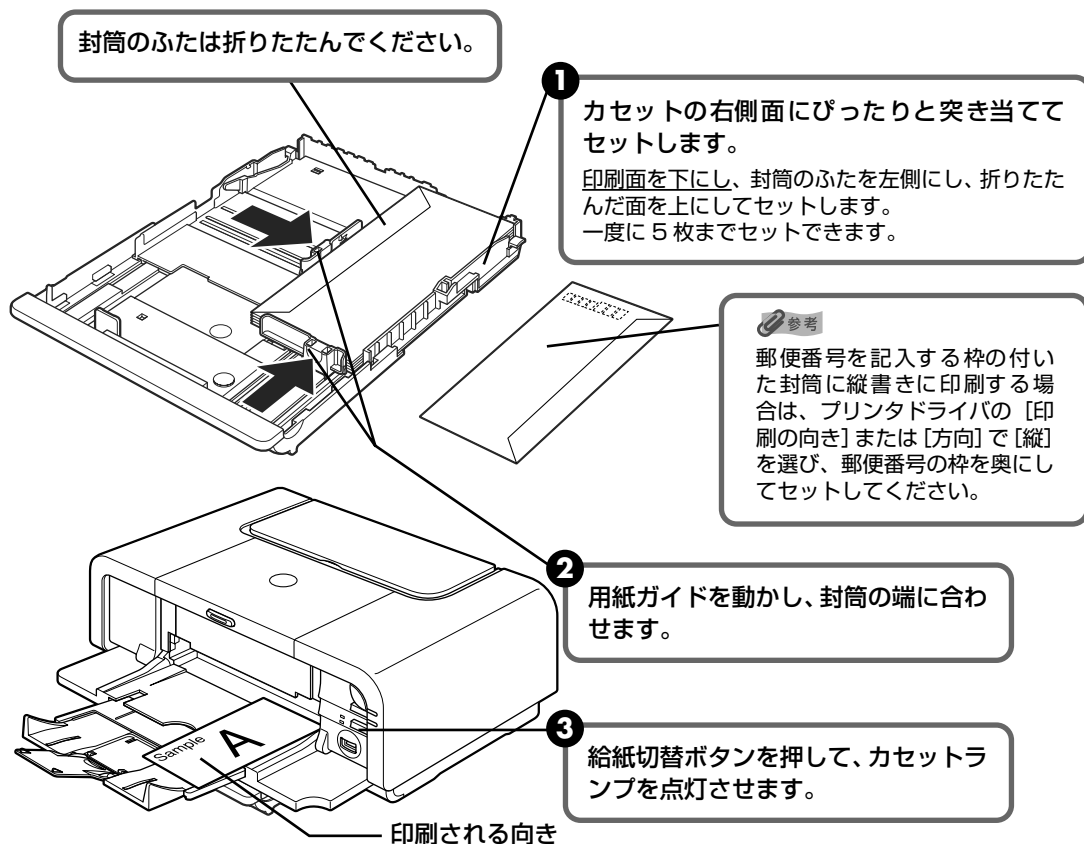
2 用紙ガイドを動かし、封筒の端に合わせます。

封筒のふたは閉じないでください。

3 給紙切替ボタンを押して、カセットランプを点灯させます。

印刷される向き

❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［長形 3 号］または［長形 4 号］を選びます。
プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」（P.29）を参照してください。

■ **洋形封筒に印刷する場合**

❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［洋形 4 号］または［洋形 6 号］を選びます。

❺ プリンタドライバの［印刷の向き］または［方向］で［横］を選びます。
プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」（P.29）を参照してください。

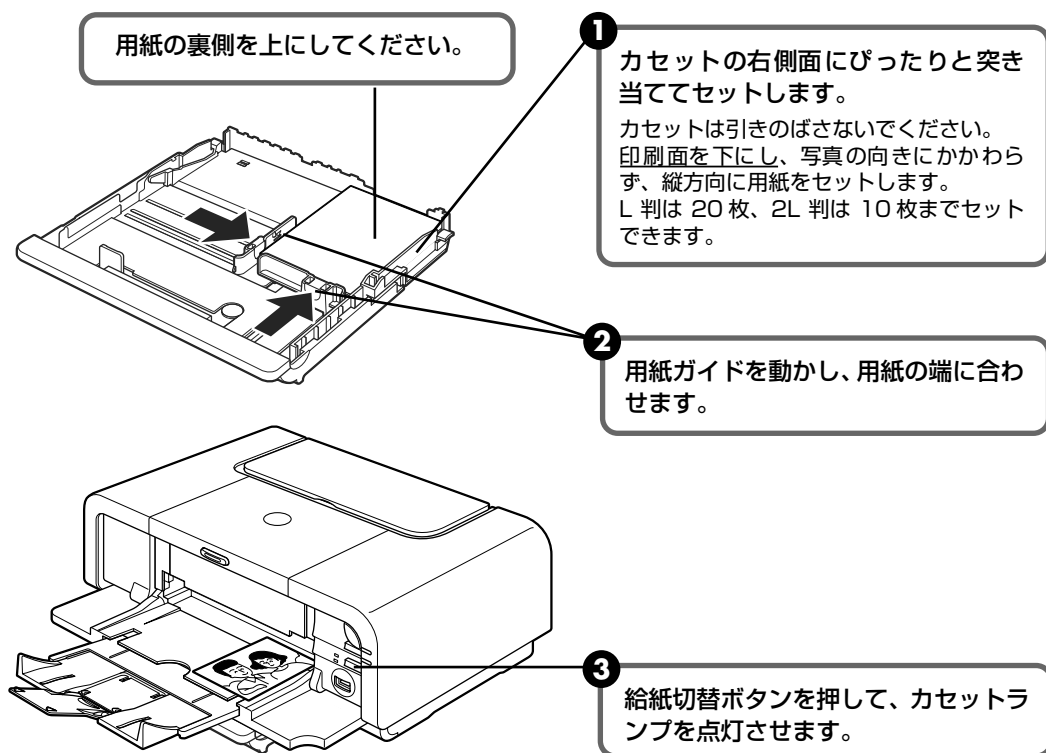
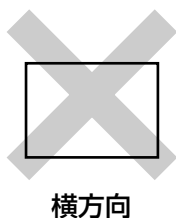
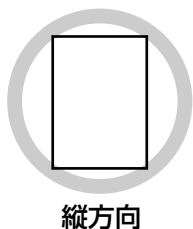
■L 判、2L 判サイズの用紙のセット方法

L 判、2L 判サイズの用紙に印刷できます。

重要

- プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙をお使いの場合、カセットに用紙をセットしたままにしないでください。用紙が変色することがあります。
- 普通紙を L 判、2L 判の大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

4 プリンタドライバの［用紙サイズ］で［L 判］または［2L 判］を選びます。
プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」(P.29) を参照してください。

重要

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると紙づまりの原因となります。

参考

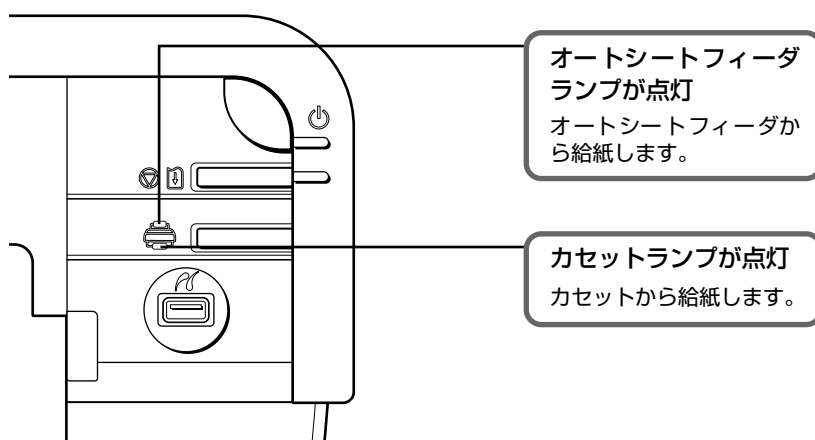
写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。
➔ 専用紙を使ってみよう（P.41）

印刷してみよう

ここでは、印刷の基本的な操作手順について説明します。写真を印刷する場合は、『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint を使って、簡単な操作で印刷することができます。詳しくは『アプリケーションガイド』を参照してください。

Windows

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。
なお、本書では Windows XP Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載（以降、Windows XP SP2）をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10、→ P.12

2 給紙箇所を確認する

オートシートフィーダに用紙をセットしている場合はオートシートフィーダランプが点灯、カセットに用紙をセットしている場合はカセットランプが点灯するように、給紙切替ボタンで設定してください。

3 アプリケーションソフトを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

4 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。
［印刷］画面が表示されます。

❷ ご使用の機種が選ばれていることを確認します。

参考

別のプリンタ名が選ばれている場合は、ご使用の機種名をクリックしてください。

❸ ［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックします。

［印刷設定］画面の［基本設定］シートが表示されます。

5 印刷に必要な設定をする

❶ ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。

［給紙方法］が［給紙切替ボタンに従う］になっていることを確認します。

❷ ［印刷品質］や［色 / 濃度］で印刷品位などを設定します。

参考

印刷設定については、『印刷設定ガイド』を参照してください。

❸ ［OK］ボタンをクリックします。

［印刷］画面が表示されます。

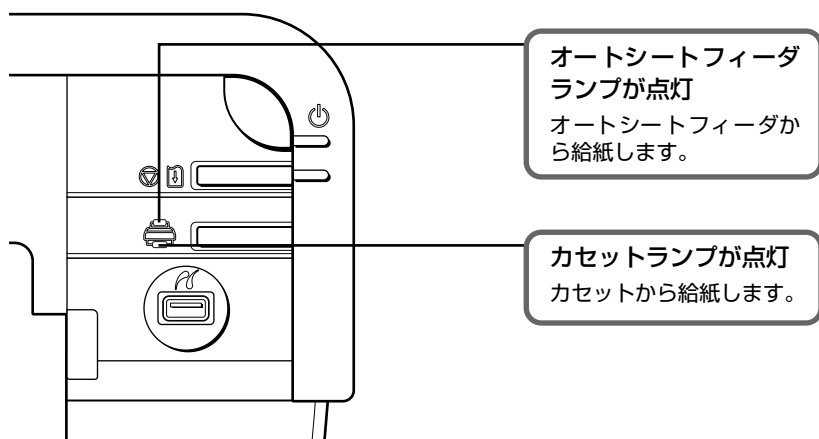
- 用紙サイズを確認するときは、[ページ設定] タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定してください。
- ここでは [給紙方法] で [給紙切替ボタンに従う] を選んだ場合について説明しています。その他の [給紙方法] については、『印刷設定ガイド』を参照してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、[ヘルプ] ボタンや [操作説明] ボタンをクリックして、ヘルプや『印刷設定ガイド』を参照してください。[操作説明] ボタンは、電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと表示されません。
- [印刷前にプレビューを表示] をクリックしてチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

6 印刷を開始する

- 印刷中にプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。
- Canon IJ ステータスモニタの [印刷中止] をクリックして印刷を中止できます。
  Canon IJ ステータスモニタは、タスクバー上の [Canon iP5200R] をクリックして表示します。

Macintosh

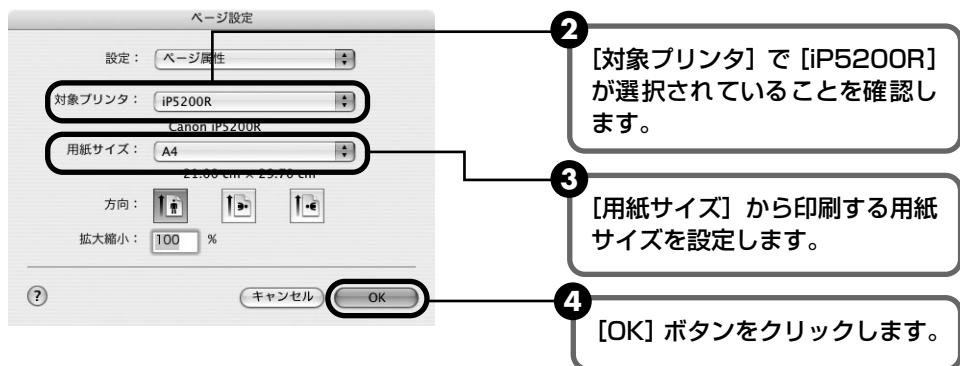
お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。
なお、本書では Mac® OS X v.10.3.x をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10、→ P.12

2 給紙箇所を確認する

オートシートフィーダに用紙をセットしている場合はオートシートフィーダランプが点灯、カセットに用紙をセットしている場合はカセットランプが点灯するように、給紙切替ボタンで設定してください。

3 アプリケーションソフトを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

4 用紙サイズを設定する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選びます。
ページ設定ダイアログが表示されます。

5 印刷に必要な設定をする

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
プリントダイアログが表示されます。

参考

- ここでは［給紙方法］で［給紙切替ボタンに従う］を選んだ場合について説明しています。その他の［給紙方法］については、『印刷設定ガイド』を参照してください。
- ［印刷設定］から印刷する原稿に適した設定を選択すると、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷できます。

写真をきれいに印刷	写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。
図表やグラフをきれいに印刷	イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。
一般的な文書を印刷	文字中心の原稿を印刷するときに選びます。
詳細設定	印刷品位やハーフトーン（中間調）に関する詳細な設定を行うことができます。

- プリンタドライバ機能の設定方法については、?ボタンをクリックして、『印刷設定ガイド』を参照してください。『印刷設定ガイド』は、電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、?ボタンをクリックしても表示されません。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

6 印刷を開始する

❶ ［プリント］ボタンをクリックします。
印刷が開始されます。

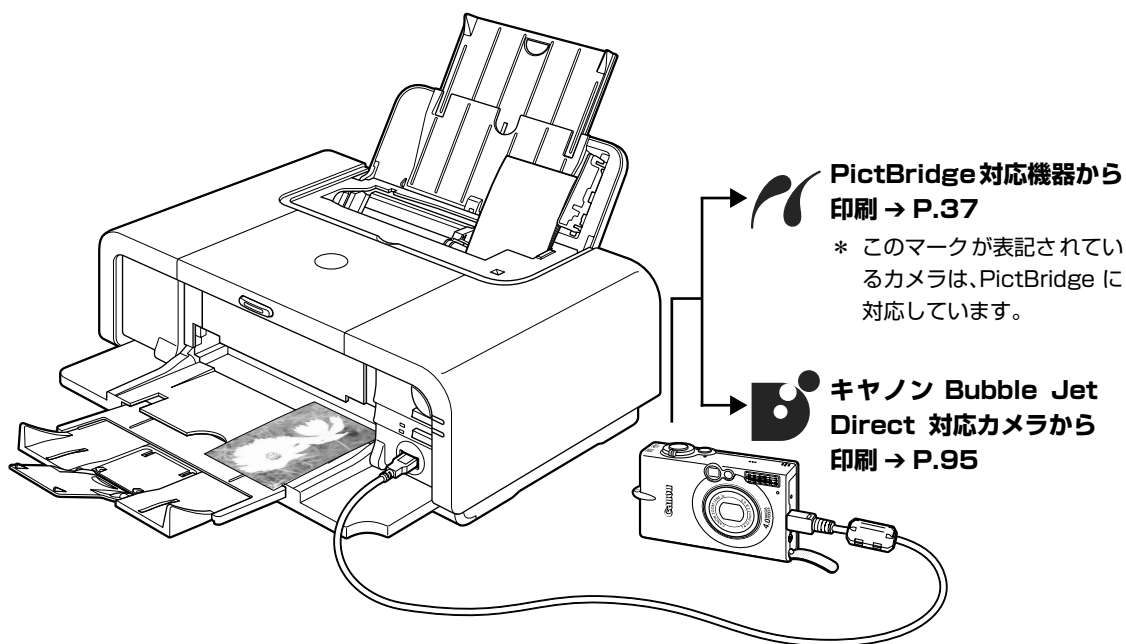
［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［プリントセンター］）のプリンタリストで機種名をダブルクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を停止できます。また、［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を停止できます。

PictBridge対応機器から印刷してみよう

PictBridge 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などをお使いのときは、本プリンタと PictBridge 対応機器を各社推奨の USB ケーブルで接続して、直接写真を印刷することができます。

本プリンタに接続できるカメラについて

- PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像をパソコンを介さずに直接プリンタで印刷するための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本プリンタと接続して画像を印刷することができます。
- カメラや携帯電話の液晶モニターなどで、印刷する画像の指定や、さまざまな印刷の設定を行うことが可能です。
- キヤノン Bubble Jet Direct 対応（PictBridge 非対応）のデジタルカメラやデジタルビデオカメラをお使いのときは、カメラ付属の専用ケーブルでプリンタと接続して印刷することができます。詳しくは、「キヤノン Bubble Jet Direct 対応カメラから印刷する」（P.95）を参照してください。

＊ 以降、PictBridge に対応しているデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などを総称して、PictBridge 対応機器と呼びます。

＊ PictBridge に関する最新情報についてはキヤノンホームページでご確認いただけます。canon.jp/pictbridge にアクセスしてください。

PictBridge 対応機器を接続する

本プリンタに PictBridge 対応機器を接続するときは、各社推奨の USB ケーブルを使用します。

⚠ 警告

プリンタのカメラ接続部には、PictBridge 対応機器またはキヤノン Bubble Jet Direct 対応のカメラ以外は、接続しないでください。火災や感電、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

PictBridge 対応機器を接続して印刷する場合、PictBridge 対応機器の電源は、家庭用電源をお使いになることをお勧めします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。

1 プリンタの準備をする

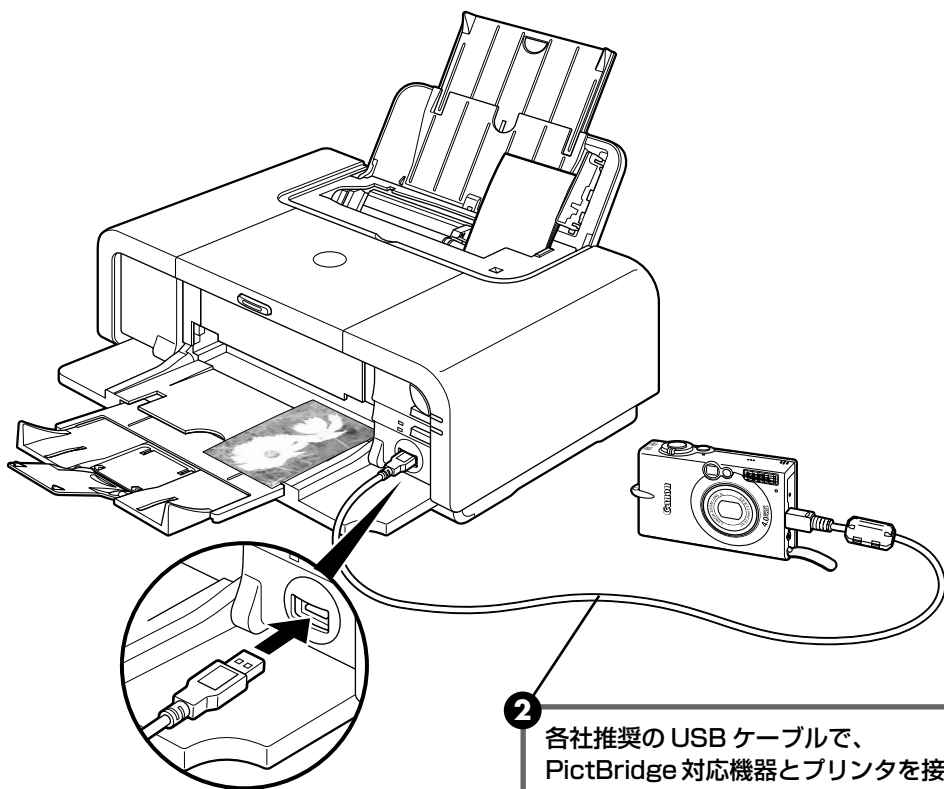
プリンタに付属の『スタートガイド』の操作にしたがって、プリンタを印刷できるように準備してください。

PictBridge 対応機器の操作でプリントヘッド位置を調整することはできません。プリントヘッドの位置調整をしていない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」の 参考「パソコンを使わずに調整する」（P.71）を参照し、プリントヘッドの位置を調整してください。

2 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10、→ P.12

3 プリンタと PictBridge 対応機器を接続する

ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
ご使用の機器に付属の使用説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。

❶ PictBridge 対応機器の電源が切れていることを確認します。

❷ 各社推奨の USB ケーブルで、PictBridge 対応機器とプリンタを接続します。

自動的に電源が入ります。
電源が入らない機種をお使いの場合は、手動で電源を入れてください。

❸ PictBridge 対応機器から印刷できる状態にします。
プリンタの接続が確認されると、PictBridge 対応機器の液晶モニターに以下のマークが表示されます。

: PictBridge 対応機器です。➔ P.37

: キヤノン Bubble Jet Direct 対応のカメラです。➔ P.95

マークが表示されない場合は、「デジタルカメラからうまく印刷できない」（P.92）を参照してください。

PictBridge 対応機器から印刷する

操作については、必ずご使用の機器に付属の使用説明書にしたがってください。ここでは、本プリンタを使用したときに PictBridge 対応機器で設定できる用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）、レイアウト、イメージオプティマイズ、日付／画像番号（ファイル番号）印刷について説明します。

■ カメラ側で PictBridge の印刷設定を確認／変更するには

使用する用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）などを変更するときは、PictBridge 対応機器側の操作で PictBridge の印刷設定を開始し、設定内容を確認／変更してください。

機器側で以下の該当項目を「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）に指定したときは、以下の設定で印刷されます。

- 用紙サイズ（ペーパーサイズ）（L 判）／用紙タイプ（ペーパータイプ）（フォト）
 ....スーパーフォトペーパー SP-101L
- レイアウト.............................「フチなし」
- トリミング.............................「切（トリミングなし）」
- イメージオプティマイズ（画像補正）..........「ExifPrint」
- 日付／画像番号（ファイル番号）印刷..........「切（印刷しない）」

説明している項目について

ご使用の機器によっては、説明している項目が設定できない場合があります。設定できない項目については、説明中に「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）で明記してある設定にしたがって印刷されます。

※ 説明に使用している名称は、キヤノン製 PictBridge 対応機器を使用したときに表示される名称を例に説明しています。ご使用の機器により設定項目の名称は異なる場合があります。

■ 印刷できる画像データについて

本プリンタで印刷できる画像データは、DCF® 規格のデジタルカメラで撮影した画像データ *、または PNG データです。

* Exif2.21 に対応しています。

■ 「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）／「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「用紙サイズ（ペーパーサイズ）：L 判」「用紙タイプ（ペーパータイプ）：スーパーフォトペーパー（「フォト」）」が設定されています。

「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）と「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）の設定で、プリンタにセットできるのは以下の用紙です。

「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）の設定	「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）の設定	プリンタにセットする用紙
L 判（標準設定）	フォト（標準設定）	スーパーフォトペーパー SP-101 L
	フォト	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 L
		エコノミーフォトペーパー EC-101 L
		エコノミーフォトペーパー EC-201 L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
2L 判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 2L
		スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 2L
		エコノミーフォトペーパー EC-101 2L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L
はがき *3	フォト	フォト光沢ハガキ KH-201N
		ピクサスプチシール PS-101 *2
		ピクサスプチシール・フリーカット PS-201 *2
		フォトシールセット PSHRS *2
	高級フォト	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
カード	フォト	エコノミーフォトペーパー EC-101 カード
六切	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 六切
8.9 × 25.4cm *1	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 パノラマ
A4 *3 *4	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 A4
		スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 A4
		キヤノン光沢紙 GP-401 A4
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A4

*1 パノラマサイズです。キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。

*2 専用のシール紙です。シール紙に印刷する場合は「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「はがき」を設定します。

*3 「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「はがき」または「A4」を選択したときは、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「普通紙」を選択することができます。また、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「普通紙」が選択されていると「レイアウト」で「フチなし」を選んでもフチありで印刷されます。

*4 「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「A4」を選択したときは、4 面に配置して印刷することができます。

■「レイアウト」／「トリミング」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「レイアウト：フチなし」が設定されています。「トリミング」は PictBridge 対応機器側の設定にしたがいます。

シール紙に印刷する場合

ピクサスプチシール PS-101（16 面）、ピクサスプチシール・フリーカット PS-201、フォトシールセット PSHRS（2 面、4 面、9 面、16 面）に印刷するときは、以下のように設定してください。

1. 給紙先をオートシートフィーダに切り替えます。➔ P.14
   シール紙は、必ずオートシートフィーダにセットしてください。
2. 「用紙サイズ（ペーパーサイズ）：はがき」「用紙タイプ（ペーパータイプ）：フォト」に設定します。
3. 「レイアウト」から「複数画像」を選び、印刷するシール紙の面数に合わせて「2」（2 面）、「4」（4 面）、「9」（9 面）、「16」（16 面）を設定します。

＊ ご使用の PictBridge 対応機器により、「レイアウト」を選んだときに、「2 面配置」「4 面配置」「9 面配置」「16 面配置」と表示される場合があります。印刷するシール紙の面数に合わせて設定してください。

＊ PictBridge 対応機器側で「2 面」「4 面」「9 面」「16 面」に該当する選択項目がない場合は、専用のシール紙に印刷することはできません。

＊ シール紙に印刷するときは、「レイアウト」で「フチなし」を設定しないでください。

■「イメージオプティマイズ」について

本プリンタの設定（「標準設定」）は「ExifPrint」が設定されています。

また、キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合は、「VIVID」「NR」「VIVID+NR」「顔明るく」が設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。

※「VIVID」は、緑や青色をより鮮やかに印刷します。
「NR」は、「ノイズリダクション」の略で、空などの青い部分や、暗い部分のノイズを除去します。
「VIVID+NR」は、「VIVID」と「NR」の両方を設定します。
「顔明るく」は、逆光画像を補正して印刷します。

■「日付／画像番号（ファイル番号）印刷」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「切（印刷しない）」が設定されています。

※ PictBridge 対応機器側で、撮影するときに日付を写し込む機能が設定されているときには、「切」に設定してください。「日付」、「画像番号」（または「ファイル」）、「両方」に設定すると、日付や画像番号（ファイル番号）と重なって印刷されます。

■ その他の設定について

キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合は、以下の印刷機能をお使いいただけます（機種によっては設定できない場合があります）。各機能の設定については、ご使用のキヤノン製 PictBridge 対応機器の使用説明書を参照してください。

●撮影情報印刷

撮影時の Exif 情報を、一覧や指定した写真の余白に印刷できます。

「レイアウト」を選び、「i マーク」が表示されている選択項目を選んでください。

● 35mm フィルムサイズ（ベタ焼きサイズ）印刷

選択した写真やインデックス指定した写真を、35mm フィルムサイズ（ベタ焼きサイズ）で印刷することができます。

「レイアウト」を選び、「フィルムマーク」が表示されている選択項目を選んでください。

- 印刷中は接続ケーブルを絶対に抜かないでください。
  また、PictBridge 対応機器とプリンタのケーブルを取り外すときは、機器に付属の使用説明書にしたがってください。
- PictBridge 対応機器の操作で、以下の機能は使用できません。
  ・印刷品質の設定
  ・メンテナンス機能

■ プリンタ側で PictBridge の印刷設定を確認／変更するには

本プリンタでは、プリンタ側で用紙の種類やサイズなど PictBridge 標準の印刷設定が変更できます。変更を行うには、プリンタソフトウェア CD-ROM に付属の Canon Setup Utility をインストールし、本プリンタをパソコンに接続する必要があります。詳しくは、『プリンタガイド』を参照してください。

専用紙を使ってみよう

印刷に適した用紙を選ぶ

写真や文書のための用紙はもちろん、シール用紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げる各種専用紙が用意されています。
それぞれの用紙について詳しくは、『プリンタガイド』を参照してください。

■ 写真を印刷するには

- 高品位専用紙
- エコノミーフォトペーパー
- キヤノン光沢紙
- スーパーフォトペーパー
- スーパーフォトペーパー・シルキー
- スーパーフォトペーパー・両面
- プロフェッショナルフォトペーパー
- マットフォトペーパー

■ ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙
- OHP フィルム

■ オリジナルグッズを作るには

- T シャツ転写紙
- ピクサスプチシール
- ピクサスプチシール・フリーカット
- フォトシールセット
- 片面光沢名刺用紙
- 両面マット名刺用紙

■ 年賀状、挨拶状を印刷するには

- ハイグレードコートはがき
- フォト光沢ハガキ
- プロフェッショナルフォトはがき

キヤノン純正紙

キヤノン純正紙を一覧表にまとめました。

用紙の名称	型番	最大積載枚数		プリンタドライバの設定 [用紙の種類]
		オートシートフィーダ	カセット	
高品位専用紙	HR-101S A4 HR-101S B5	約 80 枚	約 80 枚	高品位専用紙
スーパーホワイトペーパー	SW-101 SW-201	厚さ 13mm 以下	厚さ 13mm 以下	普通紙
ハイグレードコートはがき	CH-301	40 枚	40 枚	インクジェット官製葉書（通信面） はがき（宛名面）
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20 枚	20 枚	光沢紙（通信面） はがき（宛名面）
プロフェッショナルフォトはがき *1	PH-101	20 枚	20 枚	プロフォトペーパー（通信面） はがき（宛名面）
エコノミーフォトペーパー	EC-101 L EC-101 2L EC-101 カード EC-201 L	20 枚 10 枚 20 枚 20 枚	20 枚 10 枚 使用できません *5 20 枚	光沢紙
キヤノン光沢紙	GP-401 A4	10 枚	10 枚	光沢紙
スーパーフォトペーパー *1	SP-101 A4 SP-101 L SP-101 2L SP-101 パノラマ	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	スーパーフォトペーパー
スーパーフォトペーパー・シルキー *1	SG-101 A4 SG-101 L SG-101 2L	10 枚 20 枚 10 枚	10 枚 20 枚 10 枚	スーパーフォトペーパー
スーパーフォトペーパー・両面 *1	SP-101D A4 SP-101D 2L	10 枚 10 枚	10 枚 10 枚	スーパーフォトペーパー両面
プロフェッショナルフォトペーパー *1	PR-101 A4 PR-101 L PR-101 2L PR-101 六切	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	プロフォトペーパー
マットフォトペーパー	MP-101 A4 MP-101 L	10 枚 20 枚	10 枚 20 枚	マットフォトペーパー
OHP フィルム	CF-102	30 枚	30 枚	OHP フィルム
T シャツ転写紙	TR-301	1 枚	1 枚	T シャツ転写紙
ピクサスプチシール *4（16 面光沢フォトシール）	PS-101	1 枚	使用できません *5	インクジェット官製葉書またはスーパーフォトペーパー
ピクサスプチシール・フリーカット *4	PS-201	1 枚	使用できません *5	インクジェット官製葉書またはスーパーフォトペーパー
フォトシールセット *4（2 面 /4 面 /9 面 /16 面）	PSHRS	1 枚	使用できません *5	インクジェット官製葉書またはスーパーフォトペーパー
片面光沢名刺用紙 *2 *3	KM-101	20 枚	使用できません *5	スーパーフォトペーパー
両面マット名刺用紙 *3	MM-101	20 枚	使用できません *5	スーパーフォトペーパー（写真・イラスト） 普通紙（文字）

*1 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡がついてしまう場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

*2 裏面には印刷しないでください。

*3 テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55 × 91mm）で作成し、上下左右の余白を 5mm 程度に設定してください。詳しくは『プリンタガイド』を参照してください。

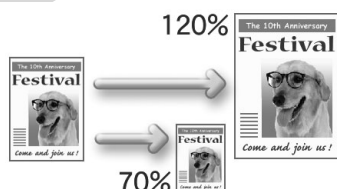
*4 プリンタソフトウェア CD-ROM に付属の Easy-PhotoPrint を使うと印刷の設定が簡単にできます。パソコンにインストールしてお使いください。

*5 カセットから給紙した場合、故障の原因になることがあります。必ずオートシートフィーダにセットしてください。

用紙について、詳しくは『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

プリンタドライバの機能と開きかた

プリンタドライバの便利な機能

プリンタドライバには、以下のような機能があります。詳しい操作方法については、『印刷設定ガイド』を参照してください。

➔ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい（フィットページ印刷）

➔ 1 枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい（割付印刷）

➔ 両面に印刷したい（両面印刷）

➔ スタンプを印刷したい（スタンプ印刷）

- ➔ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい（フチなし全面印刷）
- ➔ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい（イメージデータ補正）
- ➔ 1 ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい（ポスター印刷）
- ➔ とじしろをつけて印刷したい（とじしろ印刷）
- ➔ イラスト風に印刷したい（イラストタッチ印刷）
- ➔ 印刷する順番を変えたい（最終ページから印刷）
- ➔ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい（デジタルカメラノイズリダクション）
- ➔ 拡大／縮小率を設定して印刷したい（拡大／縮小印刷）
- ➔ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい（冊子印刷）
- ➔ 背景に模様を付けて印刷したい（背景印刷）
- ➔ 印刷するときの動作音を静かにしたい（サイレント機能）

プリンタドライバの設定画面を表示する

プリンタドライバの設定画面は、以下の２つの方法で表示することができます。

マイプリンタから開くこともできます。デスクトップ上の［マイプリンタ］アイコンをダブルクリックして表示される画面で［プリンタの設定］を選んでください。

■ アプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

- お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。
- ［詳細］シートなど、Windows の機能に関するシートは、アプリケーションソフトから開いたときには表示されません。

1 お使いのアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ

一般的に、［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶと、［印刷］ダイアログボックスを開くことができます。

2 ［Canon iP5200R］が選ばれていることを確認し、［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

■ ［スタート］メニューから開く

プリントヘッドのクリーニングなど、プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順に選ぶ

Windows XP 以外をお使いの場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］の順に選びます。

2 ［Canon iP5200R］アイコンを選ぶ

3 ［ファイル］メニューを開き、［印刷設定］（または［プロパティ］）を選ぶ

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

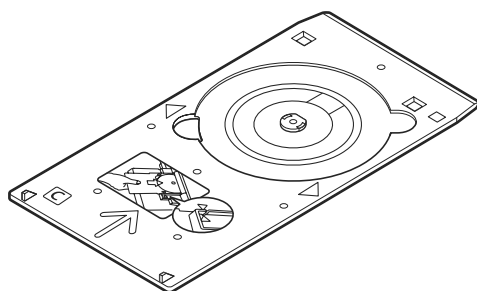
DVD/CD に印刷してみよう（DVD/CD ダイレクトプリント）

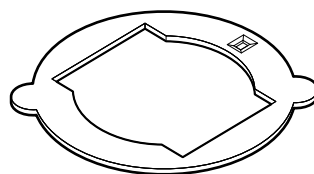
付属の CD-R トレイを使うことで、DVD/CD（プリンタブルディスク）に画像を印刷（DVD/CD ダイレクトプリント）することができます。『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のらくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使うと、印刷用の画像を簡単な操作で編集・加工して印刷することができます。

ここでは、DVD/CD に印刷するための準備と、CD-R トレイの使い方について説明します。

- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon のインストール方法については、『スタートガイド』を参照してください。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使った印刷方法については、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon の取扱説明書を参照してください。
  Windows をお使いの場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム]（Windows XP 以外の場合は [プログラム]）→ [らくちん CD ダイレクトプリント for Canon] → [操作説明] を選ぶとご覧になれます。
  Macintosh をお使いの場合は、インストール先で [CD ダイレクトプリント] → [マニュアル] フォルダを開き、[マニュアル] をダブルクリックするとご覧になれます。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon に関するご質問・ご相談は、（株）メディア・ナビゲーションにお問い合わせください。
  （株）メディア・ナビゲーション　03-5467-1781
  http://www.medianavi.jp/ 「サポート」

用意するもの

DVD/CD に印刷するには次のものが必要です。

CD-R トレイ

* 表面に C と書かれています

8cmCD-R アダプタ

（8cmDVD/CD に印刷するときのみ）

* CD-R トレイに装着されています

■ **DVD/CD（プリンタブルディスク）**

ラベル面がインクジェット方式のプリンタに対応した 12cm/8cm サイズの DVD/CD を用意してください。

プリンタブルディスクとは、ふつうの DVD/CD と異なり、ラベル面に特殊な加工が施された印刷が可能な DVD/CD です。推奨の DVD/CD を使うと、よりきれいな印刷結果を得ることができます。

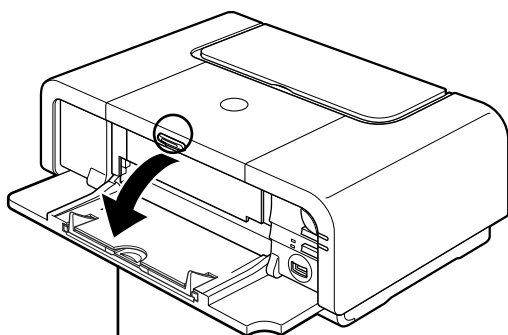
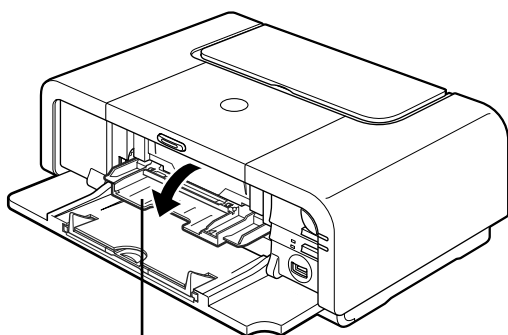
推奨する DVD/CD の情報は、不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。
最新情報についてはキヤノンホームページでご確認いただけます。canon.jp/support にアクセスしてください。

DVD/CD に印刷するときの注意について

- CD-R トレイは、本プリンタに同梱のものをお使いください（表面に C と書かれています）。
- インクジェット方式に対応していない DVD/CD に印刷しないでください。インクが乾かず DVD/CD 自体やセットする機器に支障をきたす場合があります。
- DVD/CD の記録面には印刷しないでください。記録したデータが読めなくなることがあります。
- DVD/CD はできるだけ端を持ち、ラベル面（印刷面）、記録面に触れないでください。
- CD-R トレイにゴミなどがある場合は、DVD/CD をセットする前に取りのぞいてください。そのままセットすると、DVD/CD の記録面が傷つくことがあります。
- 印刷後はドライヤーの熱や直射日光を避け、自然乾燥させてください。また、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
- プリンタの動作中（電源ランプが緑色に点滅中）に CD-R トレイを取り付けないでください。
- DVD/CD の印刷中に CD-R トレイを取り外さないでください。破損の原因になります。
- CD-R トレイに付いている反射板を汚したり、傷つけたりしないでください。DVD/CD がセットされていることを認識できなかったり、印字位置がずれてしまう場合があります。CD-R トレイが汚れた場合には、反射板が傷つかないように柔らかい布などでふいてください。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon、Easy-PhotoPrint 以外のアプリケーションソフトを使って印刷すると、CD-R トレイが汚れることがあります。
- 8cm サイズの DVD/CD に印刷するときは、付属の 8cmCD-R アダプタをご使用ください。
- DVD/CD に印刷した後は、必ず CD-R トレイガイドを閉じてください。

CD-R トレイの取り付け

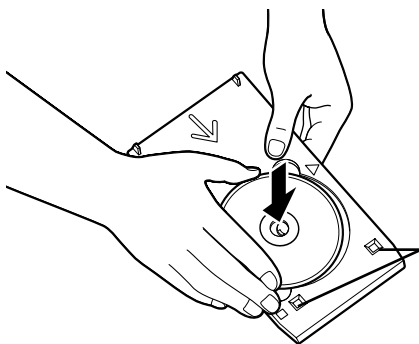
1　排紙トレイを開く

排紙トレイの上部にあるボタンを押します。

2　CD-R トレイガイドを手前に倒す

3 DVD/CDをセットする

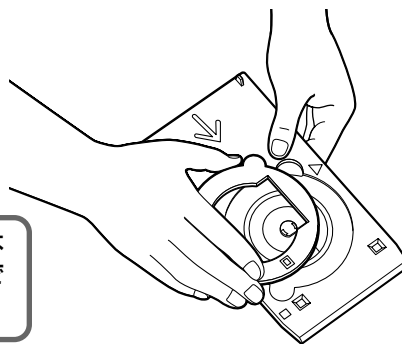
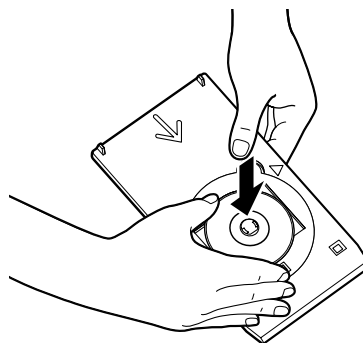
重 要

- セットするときにディスクの印刷面や反射板に触れないでください。
- 8cmDVD/CDに印刷する場合は、付属の8cmCD-Rアダプタを取り付けてください。取り付けないと印刷品位が低下したり、8cmDVD/CDが傷つくことがあります。

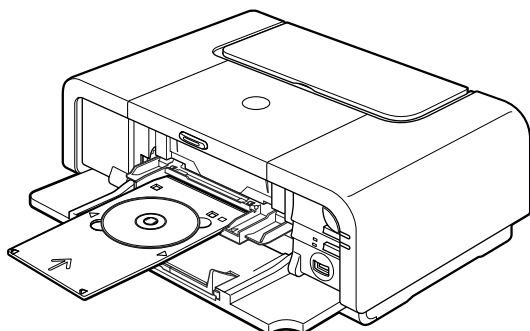
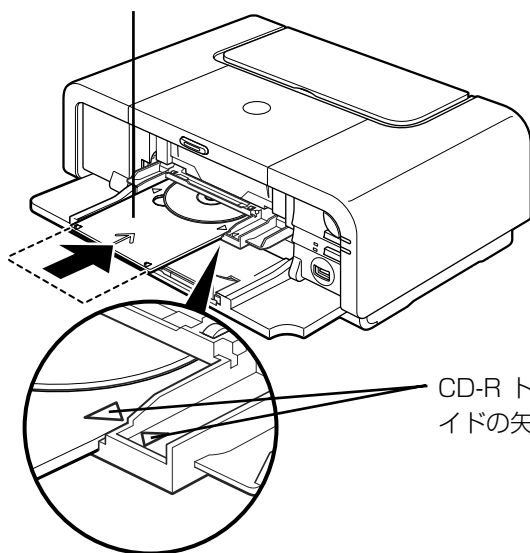
12cmDVD/CDの場合

❶ 印刷面を上にして、ディスクをCD-Rトレイにセットします。

反射板には触れないでください。

8cmDVD/CDの場合

❶ 8cmCD-Rアダプタ両端の突起部分を、CD-Rトレイ両端のくぼみに合わせます。

❷ 印刷面を上にして、8cmDVD/CDをCD-Rトレイにセットします。

4 CD-R トレイをセットする

● Windows をお使いの場合、アプリケーションソフトを使って DVD/CD に印刷するときには、「CD-R トレイをセットしてください」という内容の画面が表示されるまで CD-R トレイはセットしないでください。
● 準備動作中などに CD-R トレイをセットした場合は、CD-R トレイが排出されることがあります。その場合は、画面の指示にしたがって、再度 CD-R トレイをセットし直してください。

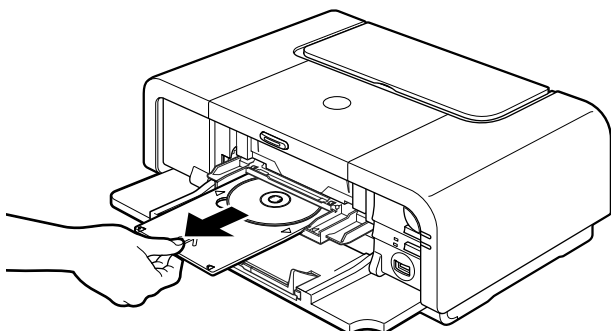
❶ CD-R トレイをCD-Rトレイガイドにセットします。

CD-R トレイは水平にまっすぐ挿入してください。

❷ CD-R トレイの矢印（▽）と、CD-R トレイガイドの矢印（▽）がほぼ合うところまで挿入します。

CD-R トレイの矢印（▽）と、CD-R トレイガイドの矢印（▽）の位置を確認してください。

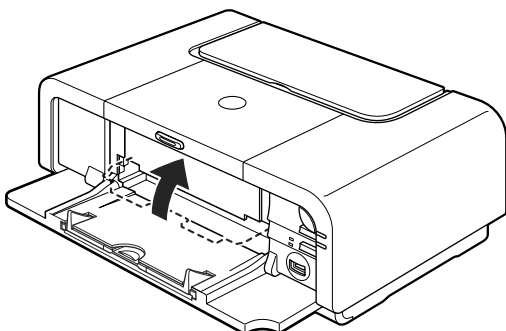
重要

CD-R トレイガイドの矢印（▽）の位置より奥に CD-R トレイを押し込まないでください。

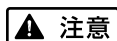
CD-R トレイの取り外し

1 CD-R トレイを取り出す

❶ CD-Rトレイを手前に引いて取り出します。

2 CD-R トレイガイドを閉じる

重要

CD-R トレイガイドを開いた状態では、用紙が正しく送られないため、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず CD-R トレイガイドを閉じてください。

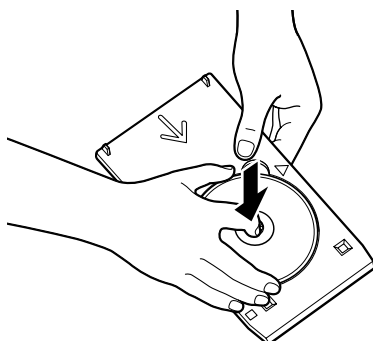
3 DVD/CD を取り外す

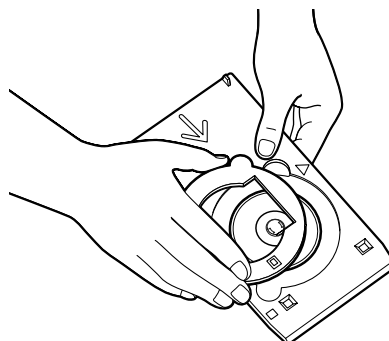
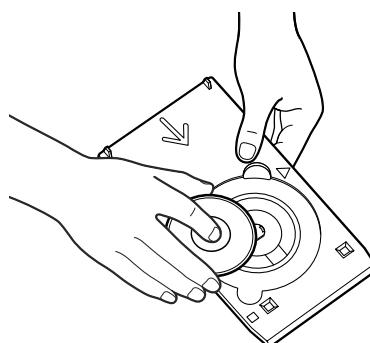
注意

取り出す際に印刷面に触れないでください。

参考

印刷面が十分に乾いてから、取り外してください。CD-R トレイ上に印刷された場合や、DVD/CD の外側および内側の透明部分に印刷された場合は、印刷面が乾いてからふきとってください。

12cmDVD/CD の場合

❶ CD-R トレイからディスクを取り外します。

8cmDVD/CD の場合

❶ 8cmCD-R アダプタを取り外します。

❷ CD-R トレイから 8cmDVD/CD を取り外します。

CD-R トレイを使用しないときは、反ったりしないよう平らなところに保管してください。反ってしまうと使用できなくなることがあります。

らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使って印刷する

- 『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使用すると、印刷用のデータを編集・加工して印刷することができます。パソコンにインストールしてお使いください。らくちん CD ダイレクトプリント for Canon のインストール方法については、『スタートガイド』を参照してください。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使った印刷方法については、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon の取扱説明書を参照してください。
  Windows をお使いの場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム]（Windows XP 以外の場合は [プログラム]）→ [らくちん CD ダイレクトプリント for Canon] → [操作説明] を選ぶとご覧になれます。
  Macintosh をお使いの場合は、インストール先で [CD ダイレクトプリント] → [マニュアル] フォルダを開き、[マニュアル] をダブルクリックするとご覧になれます。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクの型番や取り付け位置を間違えると印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- ブラック：　BCI-9BK
- マゼンタ：　BCI-7eM

- ブラック：　BCI-7eBK
- シアン：　BCI-7eC

- イエロー：　BCI-7eY

参考

- インクを取り付ける際は、インクの並び順を間違えないよう、インクラベルをよくご確認ください。インクの並びは、左からブラック 7e BK、ブラック 9 PGBK、イエロー 7e Y、マゼンタ 7e M、シアン 7e C です。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.61）を参照してください。

インク残量を確認する

■ プリンタ本体でインク残量を確認する

インクタンクランプの表示によって、インクタンクの状態を確認することができます。プリンタのトップカバーを開けてインクタンクランプを確認してください。

インクが残り少ない場合：

・・・繰り返し

インクタンクランプがゆっくり点滅（約 3 秒間隔）します。新しいインクタンクをご用意ください。

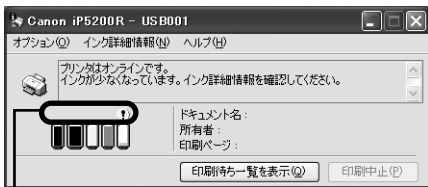
インクがなくなった場合：

・・・繰り返し

インクタンクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔）し、プリンタ本体のエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅します。新しいインクタンクに交換してください。

※ プリンタ本体のエラーランプが 7 回、または 13 回点滅している場合は、インクタンクにエラーが発生し、印刷できない状態です。「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.84）を参照してください。

■ パソコンでインク残量を確認する

Windows

ここのマークを確認します。

Canon IJ ステータスモニタを開いて、インク残量を確認してください。

① プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く ➔ P.45

② ［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする
左のような画面が表示されます。

※ 印刷中にタスクバー上のCanon IJ ステータスモニタボタンをクリックすると、左の画面を表示させることができます。

インクが残り少ない場合：［！］が表示されます。

インクがなくなった場合：［×］が表示されます。［インク詳細情報］メニューをクリックしてインク情報を確認し、新しいインクタンクと交換してください。

Macintosh

ここのマークを確認します。

Canon IJ Printer Utility を開いて、インク残量を確認してください。

① ［移動］メニューから ［アプリケーション］を選ぶ

② ［ユーティリティ］ フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックする
Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。

③ ［名前］から［iP5200R（MAC アドレス）］を選び、［ユーティリティ］または［設定］をクリックする

プリンタとコンピュータを USB で接続している場合は、［iP5200R］を選んでください。

④ ［製品］から［iP5200R（MACアドレス）］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックする

プリンタとコンピュータを USB で接続している場合は、［iP5200R］を選んでください。

Canon IJ Printer Utility が表示されます。

⑤ ポップアップメニューから ［インク情報］を選ぶ
左のような画面が表示されます。

インクが残り少ない場合：［！］が表示されます。

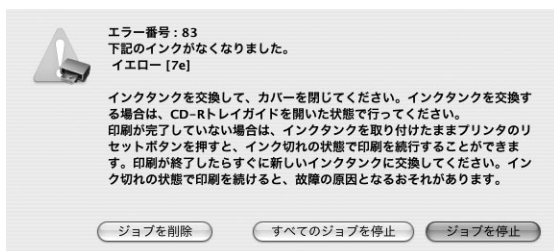
インクがなくなった場合：［×］が表示されます。［インクについて］をクリックしてインク情報を確認し、新しいインクタンクと交換してください。

交換が必要な場合

インクがなくなると、エラーランプがオレンジ色に４回点滅します。印刷中にインクがなくなった場合は、パソコンに以下のメッセージが表示されます。なくなったインクを確認し、新しいインクタンクに交換してください。インクタンクを交換後、トップカバーを閉じると、印刷を続行します。

Windows

インクがなくなったインクタンク

- 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。
  - ※ インクタンクを取り外すと印刷を続けることができません。インクタンクを取り外さずにリセットボタンを押してください。
  - ※ インク切れの状態で印刷を続けるとCanon IJ ステータスモニタのインク残量が正しく表示されません。
- ［印刷中止］をクリックすると、印刷を中止します。新しいインクタンクと交換してください。

Macintosh

- 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。
  - ※ インクタンクを取り外すと印刷を続けることができません。インクタンクを取り外さずにリセットボタンを押してください。
  - ※ インク切れの状態で印刷を続けると Canon IJ Printer Utility のインク残量が正しく表示されません。
- ［ジョブを削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［ジョブを停止］をクリックすると、その文書の印刷を停止できます。また、［すべてのジョブを停止］をクリックすると、すべての印刷を停止できます。新しいインクタンクと交換してください。

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

重要

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「推奨取り付け期限」までにプリンタに取り付けてください。また、開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（プリンタに取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。
- 黒のみの文書やモノクロ印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

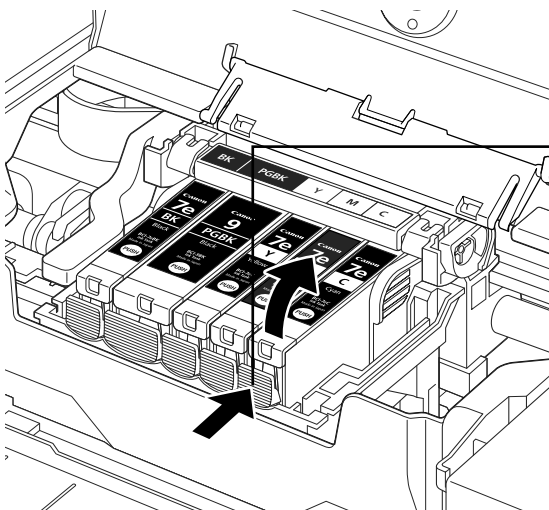
1 排紙トレイと CD-R トレイガイドを開く → P.48

2 プリンタの電源が入っていることを確認し、トップカバーを開く

プリントヘッドが交換位置に移動します。

重要

トップカバーを 10 分間以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、開け直してください。

3 インクタンクランプがはやく点滅しているインクタンクを取り外す

プリントヘッドの固定レバーには触れないようにしてください。

インクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。

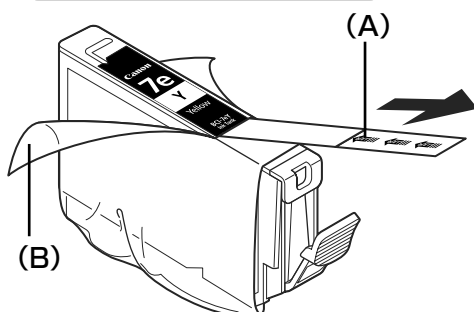
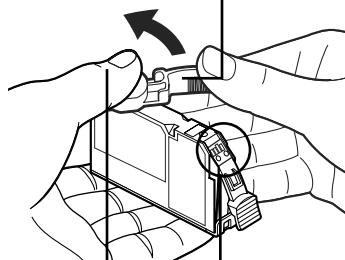
重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.60）を参照してください。

参考

複数のインクタンクを交換する場合でも、必ず 1 つずつ交換してください。

4 インクタンクを準備する

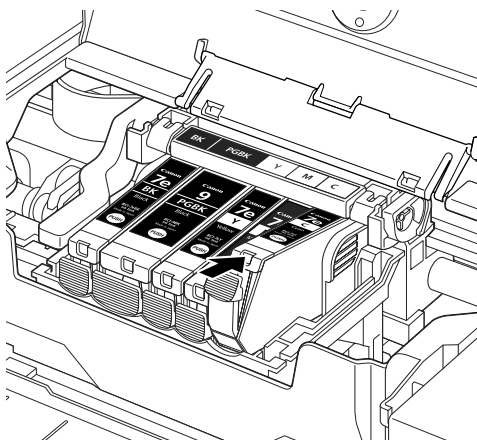
❶ 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引いて完全にはがします。
続けて包装（B）をはがします。

❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

重要
ここには触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。

指にインクが付着しないように、キャップを抑えながら取り外します。

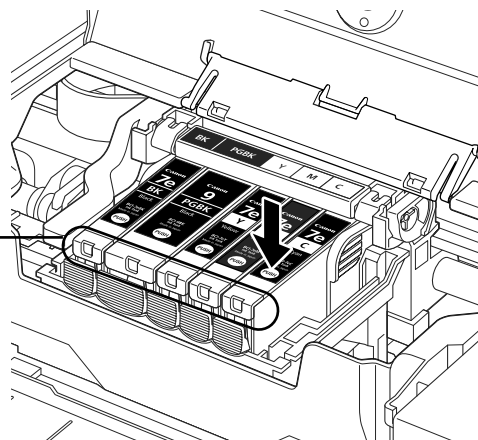
重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚す恐れがあります。ご注意ください。
- オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが正しく供給されない場合があります。

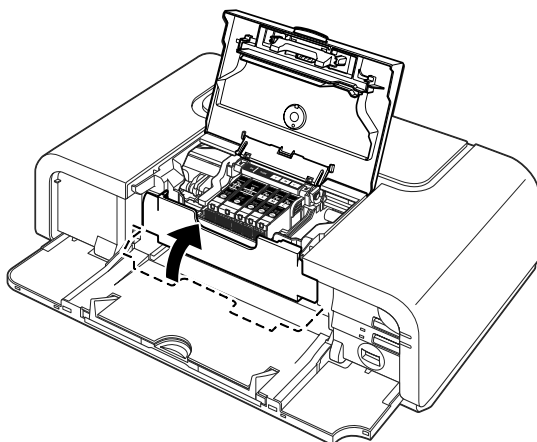
5 インクタンクを取り付ける

❶ 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

❷ インクタンク上面の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

インクタンクランプが赤く点灯していることを確認してください。

重要

ラベルの順に全てのインクタンクが取り付けられていることを確認してください。

印刷するためにはすべてのインクタンクをセットしてください。ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷することができません。

6 CD-R トレイガイドを閉じる

CD-R トレイガイドを開いた状態では、用紙が正しく送られないため、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず CD-R トレイガイドを閉じてください。

7 トップカバーを閉じる

- トップカバーを閉じた後にエラーランプがオレンジ色に点滅している場合は、インクタンクの取付け位置が間違っている可能性があります。トップカバーを開けて、インクタンクの並び順がラベルの通りに正しくセットされているか確認してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが緑色に点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
キヤノンサポートページ　canon.jp/support
事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■ 使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み　canon.jp/ecology

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）

● **電源を切るときのお願い**

プリンタの電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。

①プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

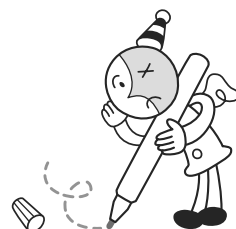
②電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 20 秒かかります）

③電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、プリンタは自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目づまりを起こしてしまいます。

● **長期間お使いにならないときは**

長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。

印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。

印刷にかすれやむらがあるときは

インクがまだ十分にあるのに印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認したあとに、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

お手入れを行う前に

- トップカバーを開け、インクタンクランプが赤く点灯していることを確認してください。
  ランプが赤く点滅している場合……インクがなくなっているか少なくなっています。インクタンクを交換してください。➔ P.56
  インクがまだ十分にあるのにインクタンクランプが点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.53
  ランプが消えている場合………………インクタンクの PUSH の部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。また、インクタンクの包装フィルムが完全にはがされているか確認してください。➔ P.57
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、きれいに印刷される場合があります。➔ P.78

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 ➔ P.62

パターンが欠けている場合 ▼

Step 2
プリントヘッドのクリーニング ➔ P.65

クリーニング後ノズルチェックパターンを印刷して確認（Step 1へ戻る）

2 回繰り返しても改善されない場合 ▼

Step 3
プリントヘッドの強力クリーニング ➔ P.68

Step3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

罫線がずれている ▼

Step 1
プリントヘッド位置の調整 ➔ P.71

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷してください。

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

パソコンを使わずに印刷する

- ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認して、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。
  ② プリンタの給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選びます。
  ③ リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 2 回点滅したときに離します。

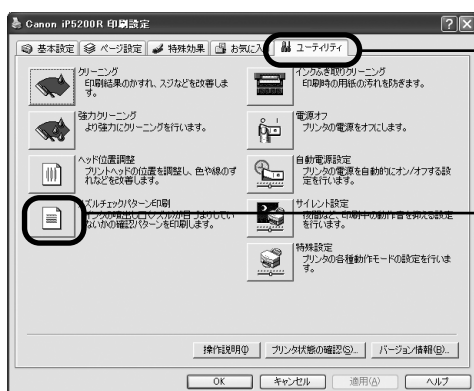
ノズルチェックパターンを印刷する

Windows

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 プリンタの給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

3 プリンタドライバの設定画面を表示する **➔ P.45**

4 ノズルチェックパターンを印刷する

❸ メッセージを確認して、[確認パターン印刷］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

[確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる → P.64

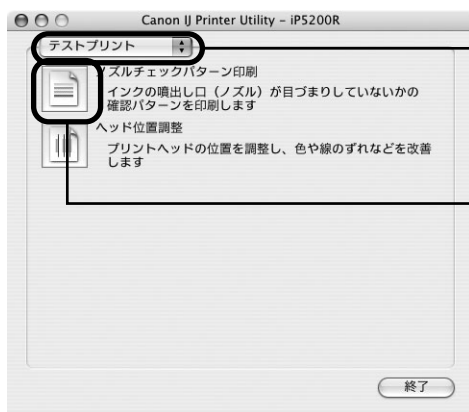
Macintosh

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 プリンタの給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

3 Canon IJ Printer Utility を起動する

1. ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。
2. ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。
   Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。
3. ［名前］から［iP5200R］を選び、［ユーティリティ］または［設定］をクリックします。
4. ［製品］から［iP5200R］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックします。

4 ノズルチェックパターンを印刷する

3. メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。
   ノズルチェックパターンが印刷されます。

［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

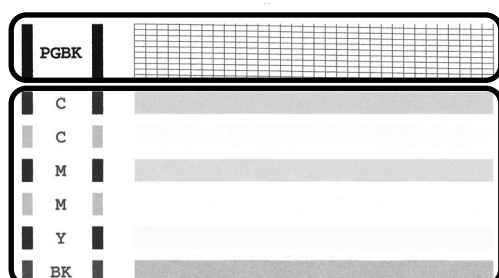
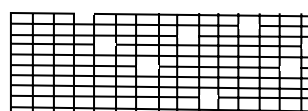
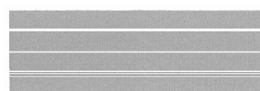
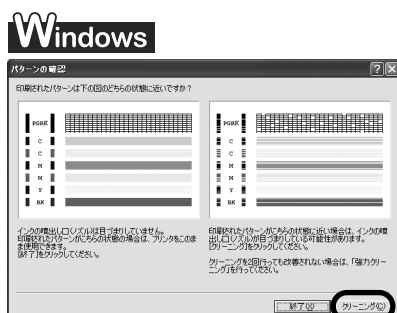
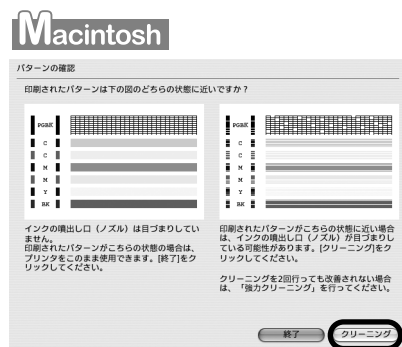
5 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる → P.64

お手入れ

ノズルチェックパターンを確認する

以下の手順でノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.53

1 印刷されたノズルチェックパターンを確認する

2 クリーニングが必要な場合は、［パターンの印刷］画面で［クリーニング］ボタンをクリックする

クリーニングが不要な場合は、［終了］をクリックしてノズルチェックパターンの印刷を終了します。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに欠けや白いすじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。プリントヘッドをクリーニングすると、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

参考

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

パソコンを使わずにクリーニングする

- プリントヘッドのクリーニングは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認します。
  ② リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 1 回点滅したときに離します。

Windows

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］画面（➔ P.64）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、次の操作の 3 の ❸ のクリーニング画面が表示されます。

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.45

3 プリントヘッドをクリーニングする

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［クリーニング］をクリックします。

❺ メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.53

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる ➔ P.64

手順 1 〜 4 を 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
➔ P.68

Macintosh

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］画面（➔ P.64）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、次の操作の 3 の ❸ のクリーニング画面が表示されます。

1 プリンタの電源を入れる

2 Canon IJ Printer Utility を起動する

❶ ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。

❷ ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。
Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。

❸ [名前] から [iP5200R] を選び、[ユーティリティ] または [設定] をクリックします。

❹ [製品] から [iP5200R] を選び、[メンテナンス] ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドをクリーニングする

Canon IJ Printer Utility - iP5200R

クリーニング

クリーニング
印刷結果のかすれ、スジなどを改善します

強力クリーニング
より強力にクリーニングを行います

インクふき取りクリーニング
印刷時の用紙の汚れを防ぎます

終了

❶ [クリーニング] が表示されていることを確認します。

❷ [クリーニング] をクリックします。

クリーニング

インクの噴出し口（ノズル）の目づまりをクリーニングします。

クリーニングを行うインクグループを選択してください。クリーニングを行うインクグループがわからない場合は、ノズルチェックパターン印刷を行ってください。

全色一括

ブラック PGBK

カラー C、M、Y、BK

クリーニングはインクを消費します。

確認事項 キャンセル 実行

❸ クリーニングするインクグループを選びます。

ブラックをクリーニングする場合
ブラック（BCI-9BK）をクリーニングする場合は［ブラック］、ブラック（BCI-7eBK）をクリーニングする場合は［カラー］のインクグループを選んでください。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ [実行] ボタンをクリックします。

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 50 秒かかります。

❺ メッセージを確認して、[確認パターン印刷] ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.53

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる ➔ P.64

手順 1 ～ 4 を 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
➔ P.68

プリントヘッドを強力クリーニングする

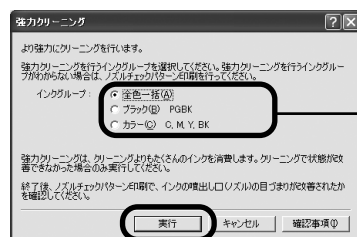
プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングを行うと、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

参考

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する → P.45

3 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［強力クリーニング］をクリックします。

❸ 強力クリーニングするインクグループを選びます。

ブラックを強力クリーニングする場合
ブラック（BCI-9BK）を強力クリーニングする場合は［ブラック］、ブラック（BCI-7eBK）を強力クリーニングする場合は［カラー］のインクグループを選んでください。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら、[OK］ボタンをクリックします。
電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 90 秒かかります。

4 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.62
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。➔ P.53

❷ 改善されない場合は、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。➔ P.68

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

Macintosh

1 プリンタの電源を入れる

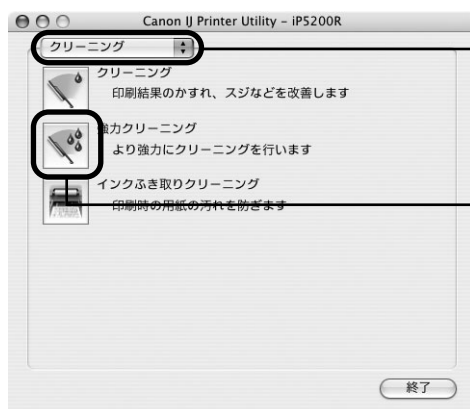
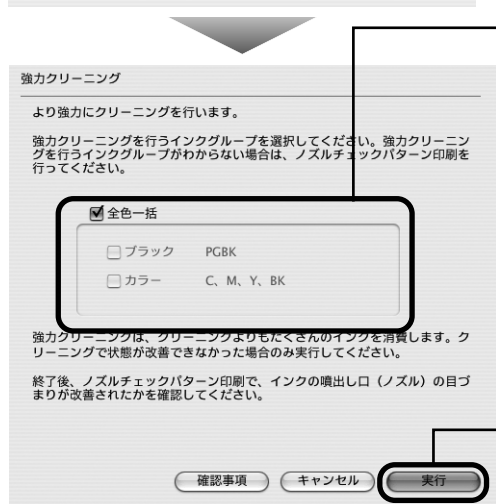
2 Canon IJ Printer Utility を起動する

❶ [移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。

❷ [ユーティリティ］フォルダ、[プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。
Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、[ユーティリティ］フォルダ、[プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。

❸ [名前］から［iP5200R］を選び、[ユーティリティ］または［設定］をクリックします。

❹ [製品］から［iP5200R］を選び、[メンテナンス］ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ ［クリーニング］が表示されていることを確認します。

❷ ［強力クリーニング］をクリックします。

❸ 強力クリーニングするインクグループを選びます。

ブラックを強力クリーニングする場合
ブラック（BCI-9BK）を強力クリーニングする場合は［ブラック］、ブラック（BCI-7eBK）を強力クリーニングする場合は［カラー］のインクグループを選んでください。

参考
［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 90 秒かかります。

4 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.63
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。➔ P.53

❷ 改善されない場合は、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。➔ P.68

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

参考

- カセットからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。
- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

パソコンを使わずに調整する

- プリントヘッド位置の調整は、プリンタのリセットボタンを押しても行うことができます。
  プリンタドライバをパソコンにインストールしていない場合は、必ず以下の手順でプリントヘッド位置を調整してください。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認します。
  ② オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。
  ③ リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 4 回点滅したときに離します。
  ヘッド位置調整パターンが出力されます。印刷が終了するとプリントヘッド位置が自動的に調整されます。

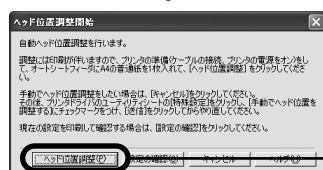
お手入れ

Windows

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダにA4サイズの普通紙を1枚セットする

2 プリンタドライバの設定画面を表示する → P.45

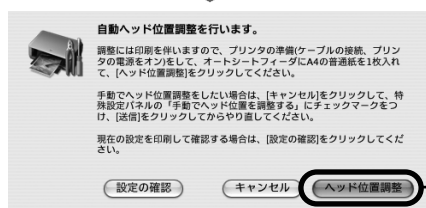
3 プリントヘッドの位置調整を行う

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［ヘッド位置調整］をクリックします。

❸ メッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックします。

プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。印刷が終了するまでに約 4 分かかります。

参考

［設定の確認］ボタンをクリックすると、現在の調整値を印刷して操作を終了します。

4 印刷結果を確認する

図のようなパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置は自動的に調整されます。

印刷パターン

- パターンは黒と青で印刷されます。
- 上記のパターンが印刷されなかった場合は、「困ったときには」の「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.86）を参照してください。
- 上記の手順でヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド』の「役立つ情報」の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

Macintosh

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダにA4サイズの普通紙を1枚セットする

2 Canon IJ Printer Utility を起動する

1. ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。
2. ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。
   Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。
3. ［名前］から［iP5200R］を選び、［ユーティリティ］または［設定］をクリックします。
4. ［製品］から［iP5200R］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドの位置調整を行う

4 印刷結果を確認する

図のようなパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置は自動的に調整されます。

印刷パターン

- パターンは黒と青で印刷されます。
- 上記のパターンが印刷されなかった場合は、「困ったときには」の「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.86）を参照してください。
- 上記の手順でヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド』の「役立つ情報」の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタガイド』、『ネットワークガイド』の「困ったときには」を参照してください。『プリンタガイド』、『ネットワークガイド』の見かたについては、P.97 を参照してください。

◆ プリンタドライバがインストールできない ➔ P.75

◆ パソコンとの接続がうまくいかない ➔ P.76

印刷速度が遅い／USB 2.0 Hi-Speed として動作しない ➔ P.76

Windows　Windows XP のパソコンに接続すると、画面に「さらに高速で実行できるデバイス」または「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」と警告文が表示される ➔ P.76

◆ 印刷結果に満足できない

最後まで印刷できない ➔ P.77

インクが出ない／印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る／罫線がずれて印刷される ➔ P.77

用紙がカールする／インクがにじむ ➔ P.78

印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる ➔ P.78

◆ 印刷が始まらない／途中で止まる ➔ P.80

◆ 用紙がうまく送られない ➔ P.81

◆ 用紙がつまった ➔ P.82

◆ エラーランプがオレンジ色に点滅している ➔ P.84

◆ 画面にメッセージが表示されている

Windows　USBnnn または MPUSBPRNnn（n は数字）への「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」➔ P.87

Windows　CNBJNP_******（* は英数字）への「書込みエラー／出力エラー」➔ P.88

Windows　DVD/CD ダイレクトプリントに関するエラーが表示されている ➔ P.89

自動両面印刷に関するエラーが表示されている ➔ P.89

Macintosh　「エラー番号：300」が表示されている ➔ P.90

Macintosh　「エラー番号：306」が表示されている ➔ P.90

Macintosh　「エラー番号：1001」が表示されている ➔ P.90

Macintosh　「エラー番号：1002」が表示されている ➔ P.90

Macintosh　「エラー番号：1700」が表示されている ➔ P.91

Macintosh　「エラー番号：1851」が表示されている ➔ P.91

Macintosh　「エラー番号：1856」が表示されている ➔ P.91

Macintosh　「エラー番号：2001」が表示されている ➔ P.91

Macintosh　「エラー番号：2500」が表示されている ➔ P.91

◆ デジタルカメラからうまく印刷できない ➔ P.92

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すメッセージダイアログが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

◆プリンタドライバがインストールできない

原因	対処方法
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなった	USB 接続で、［プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 ① ［キャンセル］ボタンをクリックする ② ［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする ③ 表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする ④ ［PIXUS iP5200R］画面で［終了］ボタンをクリックし、CD-ROM を取り出す ⑤ プリンタの電源を切る ⑥ パソコンを再起動する ⑦ ほかに起動しているアプリケーションソフト（ウイルス対策ソフトも含む）がないか確認する ⑧『スタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをインストールする
『プリンタソフトウェア CD-ROM』が自動的に起動しない	**Windows** ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Windows XP 以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 **Macintosh** 画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、CD-ROM に異常がある可能性があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。➔ P.103

手順通りにインストールしていない	『スタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをインストールしてください。 プリンタドライバが正しくインストールされなかった場合は、プリンタドライバを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、プリンタドライバを再インストールしてください。 Windows エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、パソコンを再起動して再インストールしてください。

◆パソコンとの接続がうまくいかない

印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speedに対応していない環境で使用している	USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、プリンタは正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。 ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応しているか、次の点を確認してください。 ● パソコンの USB ポートが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 ● USB ケーブルと USB ハブが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 USB ケーブルは、必ず USB2.0 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3m 以内のものをお勧めします。 ● ご使用のパソコンが、USB 2.0 に対応した状態になっているか確認してください。 最新のアップデートを入手して、インストールしてください。 ● USB 2.0 対応の USB ドライバが正しく動作しているか確認してください。 USB 2.0 に対応した最新の USB 2.0 ドライバを入手して、インストールし直してください。 重要 上記の確認事項の操作方法につきましては、お使いのパソコンメーカーまたは USB ケーブルメーカー、USB ハブメーカーにご確認ください。

Windows Windows XP のパソコンに接続すると、画面に「さらに高速で実行できるデバイス」または「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」と警告文が表示される

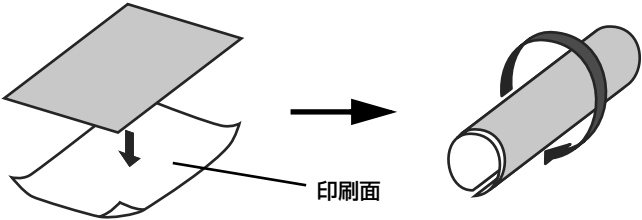
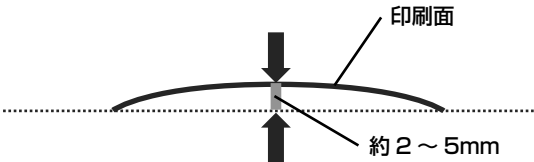
USB 2.0 Hi-Speedに対応していないパソコンに接続している	ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応していないことを示しています。「印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない」を参照してください。

◆印刷結果に満足できない

最後まで印刷できない

原因	対処方法
用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、または［ページ設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。
Windows 印刷のデータ容量が大きい	Windows XP/Windows 2000をお使いの場合、年賀状作成ソフトなどのアプリケーションソフトを使用して、容量の大きな画像を処理すると、画像の一部が印刷されないことがあります。 このような場合は［ページ設定］シートの［印刷オプション］ボタンをクリックします。表示されるダイアログで［印刷データのサイズを小さくする］をオンにしてみてください。また、この機能を使用すると、印刷の品位が下がることがあります。
自動両面印刷をしている	自動両面印刷をしているときは、プリンタドライバで縮小して印刷をする設定にすると、解決する場合があります。 重要　縮小印刷を行うと、レイアウトがくずれることがあります。 Windows ［ページ設定］シートの［印刷領域設定］をクリックし、［縮小して印刷する］を選びます。 Macintosh ① プリントダイアログのポップアップメニューから［両面印刷ととじしろ］を選ぶ ② ［自動両面印刷］にチェックマークを付け、［印刷領域］の［縮小して印刷する］をクリックする

インクが出ない／印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る／罫線がずれて印刷される

原因	対処方法
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。
プリントヘッドが目づまりしている	トップカバーを開け、インクタンクランプが赤く点灯していることを確認してください。➔P.53 ノズルチェックパターンを印刷してインクが正常に出ていることを確認してください。 ➔「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.62） ● インクが正常に出ていない場合 ➔「プリントヘッドをクリーニングする」（P.65） ➔「プリントヘッドを強力クリーニングする」（P.68）
プリントヘッド位置がずれている	「プリントヘッド位置を調整する」（P.71）を参照して、自動ヘッド位置調整を行ってください。それでも印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド』の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。

適切な印刷品位が選ばれていない	［印刷品質］（［印刷品位］）を［きれい］（［高品位］）に設定してください。 Windows ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.45 ② ［基本設定］シートで、［印刷品質］を［きれい］に設定する ［きれい］に設定できないときや、印刷が改善されないときは、［ユーザー設定］を選び、［設定］ボタンをクリックして、より高品位に設定してみてください。 Macintosh ① プリントダイアログを開く アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶのが一般的です。 ② ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選び、［詳細設定］をクリックする ③ スライドバーを使って、［印刷品位］を［高品位］に設定する
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を正しくセットしてください。用紙の印刷面については、『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

用紙がカールする／インクがにじむ

薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。➔ P.41
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。

印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる

適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」（P.12） ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。 ➔『印刷設定ガイド』
給紙ローラが汚れている	「用紙がうまく送られない」の「給紙ローラが汚れている」（P.81）にしたがって、給紙ローラをクリーニングしてください。
プリンタの内部が汚れている	プリンタの内部に残ったインクがついて、用紙が汚れる場合があります。プリンタの内部をお手入れしてください。 ➔『プリンタガイド』の「プリンタの内部をお手入れする」

厚めの用紙を使用している	用紙のこすれを防止する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。[用紙の種類］でお使いの用紙の種類を正しく選んでいても印刷面がこすれる場合は、プリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。 Windows ［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付けます。 Macintosh Canon IJ Printer Utility の［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付けます。 ＊印刷後は［用紙のこすれを防止する］のチェックマークを外してください。 なお、[用紙のこすれを防止する］の設定は、プリンタドライバ側で一度チェックを入れるとデジタルカメラから直接印刷したときにも有効になります。 用紙のこすれを防止する設定は、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。プリンタの電源が入っていることを確認し、リセットボタンを押し続け､電源ランプが緑色に7 回点滅したときに離してください。 プリンタの電源ボタンを押して電源を切ると、設定は解除されます。
反りのある用紙を使用している	四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送れなかったりする恐れがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 ① 印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねます。 ② 下の図のように反りと逆方向に丸めます。 ③ 印刷する用紙が、約２～ 5mm 以内で反りが直っていることを確認します。 反りを修正した用紙は､1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

◆印刷が始まらない／途中で止まる

原因	対処方法
インクがない	インクタンクランプ（赤色）がはやく点滅（約 1 秒間隔）している場合は、インクがなくなっています。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。➔ P.53 参考　複数のインクタンクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.53）を参照してください。
インクタンクが正しい位置にセットされていない	インクがまだ十分にあるのにインクタンクランプが赤く点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.53
インクタンクがしっかりセットされていない	インクタンクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクタンクランプが赤く点灯します。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のようにすべてはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。

不要な印刷ジョブがたまっている／パソコン側のトラブル	パソコンを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。 また、印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 Windows ① プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く ➔ P.45 ② ［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする ③ ［印刷待ち一覧を表示］ボタンをクリックする ④ ［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ Windows Me/Windows 98 をお使いの場合は、削除する文書をクリックし、［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントの削除］を選びます。 Windows XP/Windows 2000 では選べないことがあります。 ⑤ 確認メッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックする Macintosh ① ［移動］メニューから［アプリケーション］を選ぶ ② ［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックする Mac OS X v.10.2.x をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］アイコンをダブルクリックします。 ③ プリンタリストの［名前］に、表示されている機種名をダブルクリックする ④ 削除する文書をクリックし、をクリックする

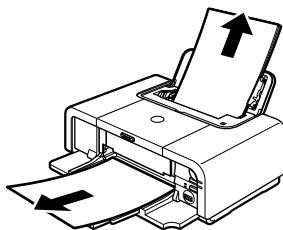
◆用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」（P.12）
給紙ローラが汚れている	次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。 給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 ① 電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く ② プリンタの給紙切替ボタンを押して、クリーニングする給紙箇所を選ぶ ③ プリンタのリセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 3 回点滅したときに離す 給紙ローラがクリーニングを開始します。 ④ ③の操作を、2 回繰り返す ⑤ ②で選んだ給紙箇所に応じて、オートシートフィーダまたはカセットに A4 またはレターサイズの普通紙を 3 枚以上、縦にセットする ⑥ プリンタのリセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 3 回点滅したときに離す 用紙が給紙され、排紙されます。 ⑦ ⑥の操作を 3 回繰り返す 3 回以上行っても改善がみられない場合は、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103
用紙のセット方法が正しくない	オートシートフィーダ、カセットともに印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。用紙のセット方法を確認し、セットした用紙に用紙ガイドを正しく合わせてください。➔ P.14

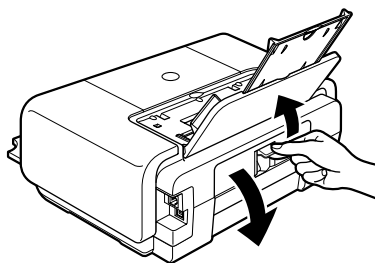
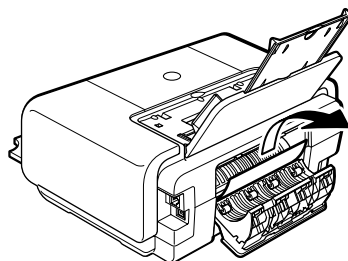
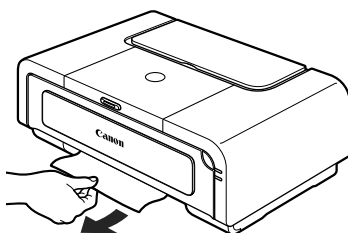
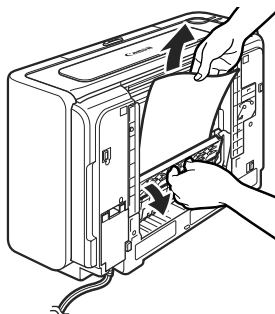
オートシートフィーダに普通紙を多量にセットしている	普通紙の種類やお使いの環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分（高さ 5mm 程度）に減らしてください。 ➔ P.15 参考

◆用紙がつまった

原因　　対処方法

排紙口／オートシートフィーダで用紙がつまった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① 排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く ● 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、トップカバーを開けて取り除いてください。 このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 用紙を取り除いたら、トップカバーを閉じた後に電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 ② 用紙をセットし直し、プリンタのリセットボタンを押す ● 手順①で電源を入れ直した場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

横向きにセットした名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙がプリンタ内部でつまった	名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙は横向きにはセットできません。 次の手順にしたがってつまった用紙を取り除きます。 ① 同じ用紙を 1 枚、オートシートフィーダに縦向きにセットする 横向きにはセットしないでください。 ② プリンタの電源ボタンを押して電源を切る ③ プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる 用紙が給紙され、つまった用紙を押し出しながら排紙されます。 用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

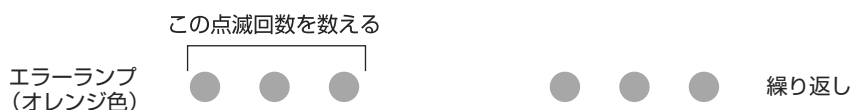
カセットに横向きにセットしたL判､はがきがプリンタ内部でつまった	L 判、はがきは印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。 次の手順にしたがってつまった用紙を取り除きます。 ① プリンタの電源ボタンを押して電源を切り、背面カバーを開ける ② A4 サイズの普通紙を四つ折りにし、つまった用紙に突き当たるまで押し込む 四つ折りにした普通紙は引き抜いてください。 ③ 背面カバーを閉じ、プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる つまった用紙が自動的に排紙されるまでお待ちください。 用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

プリンタの内部で用紙がつまった（搬送ユニット）	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① 背面カバーを開ける ② 用紙が見えている場合は、用紙をゆっくり引っ張る ● プリンタ内部の部品には触れないようにしてください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。 用紙が自動的に排出されます。 ③ 背面カバーを閉じる ④ ②で用紙を取り除けなかった場合は、カセットを取り出す ⑤ 用紙をゆっくり引っ張る ⑥ カセットから用紙がはみ出している場合は、セットし直す ⑦ 用紙とカセットをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押す ● 手順②で電源を入れ直した場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

プリンタの内部で用紙がつまった（両面搬送部）	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① カセットを取り外す オートシートフィーダに用紙がセットされている場合は、用紙を取り除いて給紙口カバーを閉じてください。 ② 背面側を下にして、プリンタ本体を立てる ③ 緑色のカバーを手前に開きながら用紙をゆっくり引っ張る 注意 つまった用紙を取り除いたあとは、すみやかにプリンタを元の位置に戻してください。 ④ カセットから用紙がはみ出している場合は、セットし直す オートシートフィーダに用紙をセットしていた場合は、用紙をセットし直してください。 ⑤ カセットをセットする ⑥ プリンタのリセットボタンを押す 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

◆エラーランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅します。エラーランプの点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

この点滅回数を数える

エラーランプ（オレンジ色）

繰り返し

2回 用紙または CD-R トレイがない／給紙できない	オートシートフィーダまたはカセットに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 DVD/CD に印刷する場合は、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（C と書かれているもの）を使用しているか確認してください。CD-R トレイにディスクがセットされていることを確認し、CD-R トレイをセットし直してから、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.48

3回 排紙トレイが閉じている／紙づまり	排紙トレイが閉じている場合は、排紙トレイを開いてください。印刷を再開します。 排紙トレイを開いてもエラーが解除されない場合、または排紙トレイが開いている場合は、用紙がつまっている可能性があります。つまった用紙を取り除き、正しく用紙をセットしてプリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.82

４回 インクタンクが正しくセットされていない／インクがない	● インクタンクが正しくセットされていません(インクタンクのランプが消灯しています)。 正しいインクタンクをセットしてください。 ● インクがなくなりました（インクタンクのランプが点滅しています)。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。➔ P.53 複数のインクタンクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約１秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約３秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.53）を参照してください。
５回 プリントヘッドが装着されていない／プリントヘッドの不良	『スタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103
６回 通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている／DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じている	通常の印刷を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてからプリンタのリセットボタンを押してください。 DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じている場合は、CD-R トレイガイドを開き CD-R トレイをセットしてからプリンタのリセットボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。
７回 インクタンクが正しい位置にセットされていない	● 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 ● 同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.53
８回 廃インク吸収体が満杯になりそう	このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーが解除されます。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると、廃インク吸収体を交換するまで印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にプリンタの点検をご依頼ください（部品の交換が必要です)。➔ P.103
９回 デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 接続しているケーブルを抜いてから、プリンタのリセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の使用説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

10 回 両面印刷ができない	用紙サイズが自動両面印刷に対応していない可能性があります。対応している用紙サイズは、A5 ／ A4 ／ B5 ／ 2L 判／はがき／往復はがきです。プリンタにセットした用紙サイズが正しいか確認してください。プリンタのリセットボタンを押すと印刷中の用紙を排紙して、次の用紙の表面から印刷を再開します。エラーが起きたときの裏面のデータは印刷されませんのでご注意ください。

11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した	● A4 サイズ以外の用紙がセットされています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、A4 サイズの用紙を 1 枚オートシートフィーダにセットしてください。 カセットからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。 ● ノズルが目づまりしています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。➔ P.62 ● プリンタの排紙口内に強い光が当たっています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとった後、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除した後、手動でヘッド位置調整を行ってください。手動でのヘッド位置調整については、『プリンタガイド』の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。

13 回 インクの残量が不明	一度空になったインクタンクが取り付けられています。 インクタンクを交換してください。 このまま印刷を続けると、プリントヘッドに損傷を与えるおそれがあります。インクを補充したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負いかねます。 インクが補充されたインクタンクを使用して印刷を続行する場合は、プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してください。インクが補充されたインクタンクを使用したことを履歴に残します。 ＊この操作を行ったあと、インク残量検知機能は解除されます。

14 回 インクタンクが認識できない	このプリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクタンクのランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。➔ P.53

15 回 インクタンクが認識できない	インクタンクにエラーが発生しました（インクタンクのランプが消灯しています）。 インクタンクを交換してください。➔ P.53

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅したときは

サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。パソコンと接続しているケーブルを外し、プリンタの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

◆画面にメッセージが表示されている

Windows USBnnn または MPUSBPRNnn（n は数字）への「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.84）を参照してください。
用紙がセットされていない	用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 用紙がセットされている場合は、給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）が正しく設定されているか確認してください。間違っていた場合は、給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。 用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。
プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 ①［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］を選ぶ Windows XP 以外をお使いの場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］の順に選びます。 ②［Canon iP5200R］アイコンを選ぶ ③［ファイル］メニューから［プロパティ］を選ぶ ④［ポート］タブ（または［詳細］タブ）をクリックして設定を確認する 印刷先のポートが［USBnnn （Canon iP5200R）］または［MPUSBPRNnn （Canon iP5200R）］（n は数字）に設定されていることを確認してください。 設定が誤っている場合は、印刷先のポートを正しいものに変更するか、プリンタドライバを再インストールしてください。
プリンタとパソコンが正しく接続されていない	プリンタとパソコンがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継機を使用している場合は、それらを外してプリンタとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ①［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon iP5200R］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選ぶ ② 画面の指示にしたがって操作する ③『スタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールする

CNBJNP_******（* は英数字）への「書込みエラー／出力エラー」

参考

ポート名を変更している場合は、****** にその名前が表示されます。

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.84）を参照してください。
用紙がセットされていない	用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 用紙がセットされている場合は、給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）が正しく設定されているか確認してください。間違っていた場合は、給紙切替ボタンまたはプリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。 用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。
プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 ① プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く → P.45 ② ［ポート］タブ（または［詳細］タブ）をクリックし、印刷するポートで［CNBJNP_******］（* は英数字）を選ぶ
通信を行うアクセスポイントと設定が異なっている	アクセスポイントに付属のマニュアルを参照し、アクセスポイントの設定を確認してください。その後、プリンタの設定をアクセスポイントに合わせて変更してください。 WEP または WPA の設定方法については、『スタートガイド』の「困ったときには」の「WEP/WPA（暗号化キー）の設定方法がわからない」を参照してください。
パソコンのネットワークの設定が正しくない	パソコンとアクセスポイントが、通信できる状態であることを確認してください。
電波の状態が悪い	Canon IJ Network Tool 等の［通信状況］を確認しながら、設置位置を調整してください。
プリンタとアクセスポイントが離れすぎている	プリンタとアクセスポイントの距離がなるべく近くなるように、設置位置を調整してください。
遮蔽物がある／近くに電波干渉源がある	壁越し、フロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。 無線LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器（電子レンジなど）が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源からできるだけ離れるように、設置位置を調整してください。
パソコンのセットアップが完了していない／プリンタドライバがインストールされていない	パソコンのセットアップを完了してください。 プリンタドライバがインストールされていない場合は、『スタートガイド』の操作にしたがってインストールしてください。
アクセスポイントにアクセス制限を設定している	パソコンとプリンタの IP アドレスや MAC アドレスをアクセスポイントに追加するか、アクセスポイントのアクセス制限を解除してください。

プリンタにアクセス制限を設定している	ネットワーク設定情報を印刷して、IP アドレスフィルタリングまたは MAC アドレスフィルタリングが有効になっているか確認してください。 設定情報の印刷については、『ネットワークガイド』の「設定を変更／確認する」の「プリンタのネットワーク設定情報を印刷する」を参照してください。 アクセス制限を設定している場合は、パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスをプリンタに設定してください。 設定の方法については、『ネットワークガイド』の「設定を変更／確認する」の「［アクセス制限］の設定を変更する」を参照してください。

Windows DVD/CD ダイレクトプリントに関するエラーが表示されている

CD-R トレイまたは DVD/CD がセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（C と書かれているもの）を使用しているか確認してください。 DVD/CD を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。➔ P.48
DVD/CD が正しく認識されない	DVD/CD によっては正しく認識されないものがあります。この場合は、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを外して印刷してください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを付けてください。 チェックマークが外れていると、DVD/CD がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。
通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するとき、または印刷中に CD-R トレイガイドが開いている	CD-R トレイガイドを閉じてからプリンタのリセットボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。

自動両面印刷に関するエラーが表示されている

プリンタドライバで正しい用紙サイズが選ばれていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、または［ページ設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。 自動両面印刷に対応する用紙サイズは、A5 ／ A4 ／ B5 ／ 2L 判／はがき／往復はがきです。プリンタにセットした用紙サイズが正しいか確認してください。 参考 手動両面印刷に変更する場合は、次の手順にしたがってください。 Windows プリンタドライバの設定画面を開き、［ページ設定］シートで［自動］をクリックし、チェックマークを外してから、印刷をやり直します。 Macintosh 手動両面印刷機能は使用できません。

Macintosh「エラー番号：300」が表示されている

プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.84）を参照してください。
プリンタとパソコンが正しく接続されていない	プリンタとパソコンがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USBハブなどの中継機を使用している場合は、それらを外してプリンタとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
プリントダイアログの［プリンタ］プルダウンメニューで、お使いのプリンタ名が選ばれていない	プリントダイアログの［プリンタ］プルダウンメニューで、［iP5200R］を選んでください。 ［プリンタ］プルダウンメニューに［iP5200R］が表示されていない場合は、以下の手順で設定を確認してください。 ① ［プリンタ］プルダウンメニューから［プリンタリストを編集］を選ぶ プリンタリストが表示されます。 ② プリンタリストに［iP5200R］が表示されていることを確認する 表示されていない場合は『スタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバを再度インストールし直してください。

Macintosh「エラー番号：306」が表示されている

プリンタと通信できない	プリンタの電源が入っているか確認してください。 無線LAN接続時に何らかの原因で通信がとぎれた場合は、『ネットワークガイド』の「困ったときには」を参照してください。

Macintosh「エラー番号：1001」が表示されている

CD-Rトレイがセットされていない	まず、本プリンタに同梱のCD-Rトレイ（Cと書かれているもの）を使用しているか確認してください。 CD-Rトレイを正しく取り付け、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.48

Macintosh「エラー番号：1002」が表示されている

DVD/CDがCD-Rトレイにセットされていない	まず、本プリンタに同梱のCD-Rトレイ（Cと書かれているもの）を使用しているか確認してください。 DVD/CDを正しく取り付けてから、CD-Rトレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。➔ P.48

DVD/CD が正しく認識されない	DVD/CD によっては正しく認識されないものがあります。この場合は、Canon IJ Printer Utility の［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを外して印刷してください。 印刷が終わったら、[CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを付けてください。 チェックマークが外れていると、DVD/CD がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。

Macintosh「エラー番号：1700」が表示されている

廃インク吸収体が満杯になりそう	このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーが解除されます。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると、廃インク吸収体を交換するまで印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にプリンタの点検をご依頼ください（部品の交換が必要です）。➔ P.103

Macintosh「エラー番号：1851」が表示されている

通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている	CD-R トレイガイドを閉じてから、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.51

Macintosh「エラー番号：1856」が表示されている

通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）中に CD-R トレイガイドが開かれた	CD-R トレイガイドを閉じ、プリンタのリセットボタンを押してください。エラーが発生したときにプリンタに送信されていた一枚分の印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。➔ P.51

Macintosh「エラー番号：2001」が表示されている

デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタに対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の使用説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

Macintosh「エラー番号：2500」が表示されている

自動ヘッド位置調整に失敗した	「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.86）にしたがって、対処してください。

◆デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラ * から直接印刷を行ったときに、カメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

* 以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、カメラと記載します。

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応または、キヤノン Bubble Jet Direct 対応のカメラです。
- 以下の説明は、キヤノン製 PictBridge 対応または、キヤノン Bubble Jet Direct 対応のカメラに表示されるエラーについて説明しています。ご使用のカメラにより表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。キヤノン製以外の PictBridge 対応カメラを使用して、カメラからプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）の点滅状態を確認してエラーを解除してください。プリンタのエラー解除方法は「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.84）を参照してください。
- PictBridge または、キヤノン Bubble Jet Direct 未対応のカメラを接続したときには、プリンタのエラーランプがオレンジ色に 9 回点滅します。このときは、接続ケーブルを抜いてエラーを解除してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、カメラから一度接続ケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。ケーブルを接続しただけでは、自動で電源が入らないカメラをお使いの場合は、手動で電源を入れてください。それでも改善されない場合は、他の写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。
- ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
  ご使用の機器に付属の使用説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。
- 印刷にかすれやむらがあるときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.61）を参照して対処してください。
- 印刷時に用紙がカールしたり、印刷面がこすれたりした場合は、適切な用紙に印刷しているか確認してください。適切な用紙に印刷しても印刷面がこすれるときは、用紙のこすれを防止する設定にしてください。➔ P.79
- 表示されるエラーや対処方法については、カメラに付属の使用説明書もあわせて参照してください。その他、カメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です／プリンターは準備中です	パソコンなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。 準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。
用紙（ペーパー）がありません／用紙（ペーパー）エラー	プリンタに用紙をセットするか、給紙切替ボタンで用紙がセットされている給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）を指定して、カメラのエラー画面で［続行］* を選んでください。 また、排紙トレイが閉じている場合は、開けてください。印刷を再開します。CD-R トレイガイドが開いている場合は閉じてから、カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。
用紙（ペーパー）が詰まりました	カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 用紙を取り除き、用紙をセットし直してからプリンタのリセットボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	プリンタのトップカバーを閉じてください。

プリントヘッド未装着	プリントヘッドが装着されていないか、プリントヘッドの不良です（プリンタのエラーランプがオレンジ色に 5 回点滅）。 『スタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103
廃インクタンク（廃インク吸収体）が満杯です	廃インク吸収体が満杯になりそうです。 このプリンタは、クリーニング操作などにより、余分なインク（廃インク）が廃インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると、廃インク吸収体を交換するまで印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にプリンタの点検をご依頼ください（部品の交換が必要です）。➔ P.103
インクが残りわずかです	インクタンクランプ（赤色）がゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合は、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。
インクがありません	プリンタのエラーランプ（オレンジ色）とインクタンクのランプ（赤色）の点滅によって、プリンタの状態を確認できます。プリンタのエラーランプとインクタンクのランプの点滅状態を確認してエラーを解除してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅／インクタンクのランプが消灯 インクタンクが正しくセットされていません。 正しいインクタンクをセットしてください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅／インクタンクのランプがはやく点滅（約 1 秒間隔） インクがなくなりました。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままカメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。➔ P.53 参考 複数のインクタンクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.53）を参照してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 7 回点滅／インクタンクのランプがはやく点滅（約 1 秒間隔） 正しい位置にセットされていないインクタンクがあるか、同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.53 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に14回点滅／インクタンクのランプが消灯 このプリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています。 正しいインクタンクを取り付けてください。➔ P.53

インクエラー／インクがありません	プリンタのエラーランプがオレンジ色に 13 回点滅している場合は、一度空になったインクタンクが取り付けられています。 インクタンクを交換してください。 このまま印刷を続けると、プリントヘッドに損傷を与えるおそれがあります。インクを補充したことが原因の故障については、キヤノンは責任を負いかねます。 インクが補充されたインクタンクを使用して印刷を続行する場合は、プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してください。インクが補充されたインクタンクを使用したことを履歴に残します。 ＊この操作を行ったあと、インク残量検知機能は解除されます。
ハードウェアエラー／インクがありません	プリンタのエラーランプがオレンジ色に 15 回点滅している場合は、インクタンクにエラーが発生しました。 インクタンクを交換してください。➔ P.53
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります（プリンタの電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅）。 デジタルカメラと接続されているケーブルを抜いてからプリンタの電源を切り、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてからプリンタの電源を入れ直し、デジタルカメラを接続してみてください。それでも回復しない場合は、修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.103

*［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。

キヤノン Bubble Jet Direct 対応カメラから印刷する

キヤノン Bubble Jet Direct 対応デジタルカメラ（PictBridge 非対応機種）から印刷できる用紙、印刷のしかたについて説明します。

参考

- 本プリンタに対応のデジタルカメラを接続するときは、カメラに付属の USB ケーブル（パソコン接続用）を使用します。接続のしかたについては「PictBridge 対応機器から印刷してみよう」の「PictBridge 対応機器を接続する」（P.35）を参照してください。
- キヤノン Bubble Jet Direct 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラの機種については、仕様一覧の「キヤノン Bubble Jet Direct プリント」（P.100）を参照してください。

ダイレクト印刷に使用できる用紙について

使用できる用紙は、キヤノン製の以下の専用紙です。

デジタルカメラの用紙（ペーパー）設定	プリンタにセットする用紙
L判	スーパーフォトペーパー SP-101 L
	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 L
	エコノミーフォトペーパー EC-101 L
	エコノミーフォトペーパー EC-201 L
2L 判	スーパーフォトペーパー SP-101 2L
	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L
	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 2L
	エコノミーフォトペーパー EC-101 2L
はがき	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
A4	スーパーフォトペーパー SP-101 A4
	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A4
	スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101 A4
	キヤノン光沢紙 GP-401 A4
カード	エコノミーフォトペーパー EC-101 カード

デジタルカメラから印刷を開始する

プリンタとカメラを接続後、印刷を開始するときには、以下の操作にしたがってください。

＊ デジタルカメラの操作については、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。印刷時のエラー表示と対処方法については「デジタルカメラからうまく印刷できない」(P.92)を参照してください。

＊ デジタルビデオカメラの操作、印刷時のエラー表示と対処方法については、デジタルビデオカメラに付属の使用説明書を参照してください。

1. デジタルカメラの再生モードで、印刷したい画像を表示します。
   再生モードに切り替わらないときは、デジタルカメラに付属の使用説明書にしたがって再生モードに切り替えてください。
   正しく接続されると、カメラの液晶モニターに が表示されます。

2. デジタルカメラの［SET］ボタンを押すと、デジタルカメラの液晶モニターに［プリント設定］画面が表示されます。

3. ［スタイル］を選び、用紙サイズ（ペーパー）、フチのあり／なし、日付印刷のオン／オフなどを指定します。

4. スタイルを設定後、印刷枚数を指定して［プリント］を選び、デジタルカメラの［SET］ボタンを押します。

- デジタルカメラの操作で、以下の印刷ができます。
  - ・シングル再生またはインデックス再生中の画像をスタンダードプリントできます。
  - ・DPOF のプリント設定で、写真に設定した枚数を印刷したり、インデックスプリントすることができます。
    ＊DCF 規格のデジタルカメラで撮影した画像データ以外は、インデックスプリントできない場合があります。
  - ・Exif 2.2 以上に対応したデジタルカメラで撮影した画像は、ExifPrint 機能で自動的に補正します。
  - ・デジタルカメラで日付指定を有効にしている写真（インデックスプリントを除く）は、日付付きで印刷されます。
  - ・デジタルカメラで撮影した画像は、用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小して印刷します。
- デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
  - ・印刷品質の設定
  - ・メンテナンス機能
- デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、以下の操作にしたがってください。
  ①プリンタ側のケーブルを取り外す
  ②デジタルカメラの電源を切る
  ③デジタルカメラ側のケーブルを取り外す
  ケーブルを取り外すときは、必ずコネクタの側面を持って取り外してください。

電子マニュアルを読もう

電子マニュアルは、パソコンの画面で見る取扱説明書です。
本書には記載されていない使いかたやトラブルへの対処方法、『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属しているアプリケーションソフトの使いかたなどについて詳しく知りたいときにお読みください。

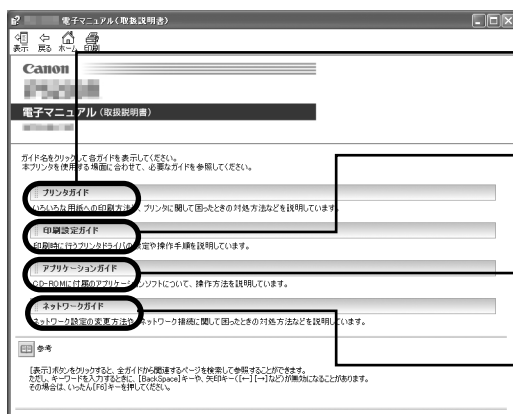
電子マニュアルをインストールしていなかったり、削除した場合は、『プリンタソフトウェア CD-ROM』を使って、以下のようにインストールします。

- ［おまかせインストール］を選んで、プリンタドライバ、アプリケーションとともにインストール
- ［選んでインストール］から［電子マニュアル（取扱説明書）］を選んでインストール

電子マニュアルを表示する

電子マニュアルをパソコンの画面に表示する方法について説明します。

1 デスクトップ上のアイコン（iP5200R 電子マニュアル(取...）をダブルクリックする

電子マニュアルの一覧が表示されます。

参考

Windows

- 『印刷設定ガイド』は、プリンタドライバの［操作説明］ボタンをクリックして、表示することもできます。
  ［操作説明］ボタンは、電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと表示されません。
- ［スタート］メニューから表示するときは、Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon iP5200R マニュアル］-［iP5200R 電子マニュアル（取扱説明書）］の順に選びます。
- インストールした電子マニュアルを削除するときは、Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon iP5200R マニュアル］-［アンインストーラ］の順に選びます。
  すべての電子マニュアルがまとめて削除されます。

Macintosh

- 『印刷設定ガイド』は、プリンタドライバの ? ボタンをクリックして、表示することもできます。
  電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、? ボタンをクリックしても表示されません。

付録

- 『印刷設定ガイド』は、プリンタドライバを削除すると削除されます。プリンタドライバを再度インストールする場合は、［電子マニュアル（取扱説明書）］もインストールしてください。
- Finder のメニューバーから［ヘルプ］を選択してヘルプメニューを開き、［ライブラリ］をクリックすると、インストールされた電子マニュアルを選択して起動させることができます。

調べたい項目をキーワードで探す

キーワードを入力して、目的のページを探すことができます。

Windows

［表示］ボタンをクリックして表示される検索画面で、調べたい項目のキーワードを入力して［検索開始］ボタンをクリックします。検索結果のリストから読みたいトピックを選択して［表示］ボタンをクリックすると、ページが表示されます。

参考

インストールされている電子マニュアルすべてを検索します。

Macintosh

（検索フィールド）に調べたい項目のキーワードを入力して［Return］キーを押します。検索結果のリストから読みたいトピックをダブルクリックすると、ページが表示されます。

参考

（虫眼鏡アイコン）をクリックし、検索範囲を指定することができます。

- 検索 xxxx*　　　　　　現在開いているマニュアル内を検索します。
- すべてのヘルプを検索　　OS に登録されているヘルプすべてを検索します。

* ご使用の機種名、マニュアル名が表示されます。

仕様

プリンタ本体	
印刷解像度 (dpi)	最高　9600 *（横）× 2400（縦） *　最小 1/9600 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
印字幅	最長　203.2 mm（フチ無し印刷時 215.9 mm）
動作モード	BJ ラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	42 KB
インタフェース	USB 2.0 Hi-Speed ※　USB 2.0 Hi-Speedインターフェースを標準装備したパソコンのすべての動作を保証するものではありません。 ※　USB 2.0 Hi-Speed インターフェースは USB Full-Speed（USB1.1 相当）に完全上位互換ですので、USB Full-Speed（USB1.1 相当）としてもご使用いただけます。 無線 LAN インタフェース（IEEE802.11g/IEEE802.11b） 有線 LAN インタフェース（100BASE-TX/10BASE-T） カメラ接続部
動作音	約 34.7 dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度：10%RH ～90%RH（ただし、結露がないこと）
保存環境	温度：0 ℃～ 40 ℃ 湿度：5%RH ～ 95%RH（ただし、結露がないこと）
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	印刷待機時：約 3 W 印刷時：約 19 W 電源 OFF 時：約 0.4 W ※　電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	444mm（横）× 309mm（奥行き）× 160mm（高さ） ※　用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体　約 7.5 kg
プリントヘッド	ブラック（9BK）：ノズル数　512 シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック（7eBK）：ノズル数　512 × 6

ネットワーク部	
通信プロトコル	TCP/IP
対応 OS	Microsoft Windows XP、Microsoft Windows 2000、Microsoft Windows Me、Microsoft Windows 98 Mac OS X v10.2.8 以上
無線 LAN 部	● 対応ネットワーク：IEEE802.11g/IEEE802.11b ● インタフェース：IEEE802.11g および IEEE802.11b ネットワークインタフェース ● 準拠規格：IEEE802.11g、IEEE802.11b、ARIB STD-T66、RCR STD-33 ● アクセス方式：CSMA/CA 方式 ● 伝送方式：OFDM/DS-SS 方式 ● 使用周波数帯域：IEEE802.11g：2.412GHz-2.472GHz、IEEE802.11b：2.412GHz-2.484GHz ● 無線チャンネル：IEEE802.11g：1-13、IEEE802.11b：1-14 ● 動作モード：インフラストラクチャー ● 通信距離：屋内 50m * 通信速度及び環境条件により異なります。 ● セキュリティ：WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK*（TKIP/AES）および WEP（64/128bit）による暗号化、IP アドレスフィルタリング、MAC アドレス登録によるアクセス制御、パスワード * 暗号方式を WPA2-PSK に変更する場合は、「Canon iP5200R Network Configuration」での設定が必要です。設定方法については『ネットワークガイド』の「Web ブラウザからプリンタの設定を変更する」を参照してください。 ● 取得規格：Wi-Fi®、TELEC、FCC、IC、ETSI、iDA
有線 LAN 部	● 対応ネットワーク：100BASE-TX/10BASE-T ● インタフェース：有線 LAN インタフェース（100BASE-TX/10BASE-T） ● 準拠規格：IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T） ● 伝送速度：10M/100Mbps（自動切替）

キヤノン Bubble Jet Direct プリント	
対応用紙	L 判（SP-101 L/PR-101 L/SG-101 L/EC-101 L/EC-201 L）、2L 判（SP-101 2L/PR-101 2L/SG-101 2L/EC-101 2L）、はがき（PH-101）、A4（SP-101 A4/PR-101 A4/SG-101 A4/GP-401 A4）、カード（EC-101 カード）
対応レイアウト	標準：フチあり／フチなし、インデックス：6 〜 80 面（用紙サイズにより異なります）
補正機能	Exif Print 対応
DPOF	Ver. 1.00 準拠 インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、指定文字（日付）印刷
対応機種	● デジタルカメラ PowerShot G2（カメラ側でファームウェアのバージョンアップが必要） PowerShot G2 Black/G3/G5 PowerShot S30/S40/S45/S50 PowerShot A60/A70/A300 IXY DIGITAL 200a/300a/320/400/30 EOS 10D/EOS Kiss Digital ● デジタルビデオカメラ IXY DV M FV40 FV M10

PictBridge	
用紙サイズ（ペーパーサイズ）	標準設定（L 判 SP-101L）、L 判（SP-101 L/PR-101 L/SG-101 L/EC-101 L/EC-201 L）、2L 判（SP-101 2L/PR-101 2L/SG-101 2L/EC-101 2L）、はがき（PH-101/KH-201N/PS-101*1/PS-201*1/PSHRS*1/ 普通紙）、カード（EC-101 カード）、六切（PR-101 六切）、8.9 ×25.4cm（SP-101 パノラマ）*2、A4 （SP-101 A4/PR-101 A4/SG-101 A4/GP-401 A4/ 普通紙 A4） *1 キヤノン製専用シール紙です。レイアウトで 2 面／ 4 面／ 9 面／ 16 面に該当する選択項目がある場合のみ印刷できます。➔ P.42 *2 パノラマサイズです。キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
用紙タイプ（ペーパータイプ）	標準設定（スーパーフォトペーパー）、フォト（スーパーフォトペーパー、光沢紙）、高級フォト（プロフェッショナルフォトペーパー）、普通紙（A4、はがきのみ）
レイアウト	標準設定（フチなし）、フチなし、フチあり、複数画像（2 面、4 面、9面、16 面）*1、35 面配置 *2 *1 キヤノン製専用シール紙に対応したレイアウトです。➔ P.42 *2 35mm フィルムサイズ（べた焼きサイズ）で印刷されます。キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。 ※ キヤノン製 PictBridge 対応のカメラをご使用の場合、「i マーク」が表示されている項目を選ぶと、撮影時の Exif 情報を一覧や指定写真の余白に印刷できます（機種によっては設定できない場合があります）。
トリミング	標準設定（切：トリミングなし）、入（カメラ側の設定にしたがう）、切
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（Exif Print）、入、切、VIVID*、NR（ノイズリダクション）*、VIVID+NR*、顔明るく * * キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定可能
日付／画像番号（ファイル番号）印刷	標準設定（切：印刷しない）、日付、画像番号（ファイル）、両方、切
対応機種	PictBridge 対応機器

動作環境 *1

Windows *2				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量**
USB 2.0 Hi-Speed	Windows XP SP1、SP2	PentiumIII 以上*3 （Celeron：566 MHz以上）	128 MB以上	300 MB以上
	Windows 2000 Professional SP4		64 MB 以上	
USB	Windows XP SP1、SP2	PentiumII 300 MHz以上 *3	128 MB以上	
	Windows 2000 Professional SP2、SP3、SP4 Windows Millennium Edition Windows 98、98 Second Edition		64 MB 以上	

Macintosh *4				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量**
USB 2.0 Hi-Speed	Mac OS X v.10.4	PowerPC G4/G5	256MB 以上	350 MB以上
	Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3		128MB 以上	
USB	Mac OS X v.10.4	PowerPC G3/G4/G5	256MB 以上	
	Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3		128MB 以上	

*1 最新情報はキヤノンピクサスホームページ（canon.jp/pixus）をご覧ください

*2 USB または USB 2.0 Hi-Speed が標準装備され、Windows XP、2000、Me、98 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ

*3 互換プロセッサも含みます

*4 以下の機能には対応していません。

- 手動両面印刷
- オートフォトパーフェクト機能
- フィットページ印刷
- 冊子印刷
- ポスター印刷
- 最終ページから印刷（Mac OS X v.10.3 以降では対応）
- 長形３号／４号封筒への印刷

- CD-ROM ドライブ
- 表示環境： SVGA 以上
カラー 256 色以上

電子マニュアルの動作環境

Windows	Macintosh
● ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft Internet Explorer® 5.0 以上がインストールされている必要があります。 お使いのOS や Internet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Update で最新の状態に更新することをお勧めします。	● ブラウザ：ヘルプビューア ※ お使いの OS のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境情報

製品の環境情報につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

お問い合わせの前に

『スタートガイド』、『基本操作ガイド』、『ネットワークガイド』(CD-ROM)、『プリンタガイド』(CD-ROM) の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコン／アクセスポイントなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやパソコンシステム (OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど) に原因があると考えられます。また、無線 LAN でご使用の場合、パソコンとアクセスポイントが通信できなければプリンタを使用することができません。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコン／アクセスポイントメーカーとご相談ください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

セキュリティソフトの問題のようだけど？

セキュリティソフトのファイアウォールが ON になっているとプリンタのセットアップができなかったり通信できなくなることがあります。

セキュリティソフトのファイアウォールの解除方法については、メーカーの相談窓口にご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「サポートガイド」**をご覧ください。

- お近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
- 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※修理窓口へ宅配便で送付していただく場合

- プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態でプリンタの電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要：梱包時 / 輸送時にはプリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い： 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合もあります。

どこに問題があるのか判断できない場合やその他のお困り事は

キヤノンお客様相談センター 050−555−90011

キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】
プリンタと接続しているパソコンの機種（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
内蔵メモリ容量（　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　GB）
使用している OS：Windows □ XP □ Me □ 2000 □ 98（Ver.　　　　）／□ Macintosh OS X （Ver.　　　　）
ご使用のウィルス検知ソフトやセキュリティソフト名およびバージョン
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（Ver.　　　　）
接続方法：□無線 LAN □有線 LAN □ USB □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

接続方法が無線 LAN の場合
アクセスポイントメーカー（　　　　　　　　　　　　　　　　）／品名（　　　　　　　　　　　　　　　）
アクセスポイントの設定
・動作モード：　□ 802.11b　□ 802.11g　□ 802.11b+802.11g　□ 802.11a+802.11b+802.11g
・無線チャンネル：自動／（　　　　）ch
・SSID：（　　　　　　　　　　）
・ステルス（SSID 非公開）機能：□設定していない　□設定している
・ANY 接続拒否機能：　　　　：□設定していない　□設定している
・暗号化：□設定していない
□ WEP：キーの内容（　　　　　　　　　　　　　）
書式（□文字・□ 16 進数）、長さ（□ 64 ビット・□ 128 ビット）、キー番号（　　　　　　）
□ WPA：キーの内容（　　　　　　　　　　　　　）
暗号化方式（□ TKIP・□ AES）
・MAC アドレスフィルタリング：　□設定していない　□設定している
・IP アドレスフィルタリング：　□設定していない　□設定している
・プライバシーセパレータ機能：　□設定していない　□設定している
・DHCP サーバ機能：　□設定していない　□設定している（割当て範囲：　　　-　　　）
※ アクセスポイントの設定内容の確認方法につきましては、アクセスポイントの取扱い説明書でご確認頂くか、アクセスポイントメーカーへお問い合わせください。

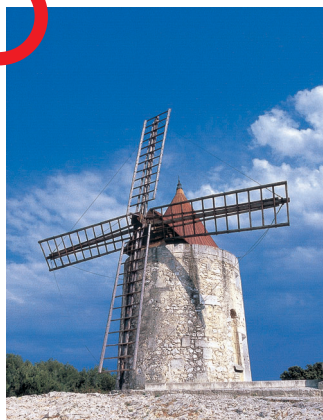
【プリンタの設定について】
プリンタドライバのバージョン NO.（　　　　）
パソコン上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

接続方法が無線 LAN ／有線 LAN の場合
「プリンタのネットワーク設定情報」を印刷してご確認ください。「プリンタのネットワーク設定情報」の印刷方法につきましては、別冊『スタートガイド』の「プリンタのネットワーク設定情報の印刷と初期化について」をご参照ください。

【エラー表示】
エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
エラー表示の場所：□パソコン □プリンタ

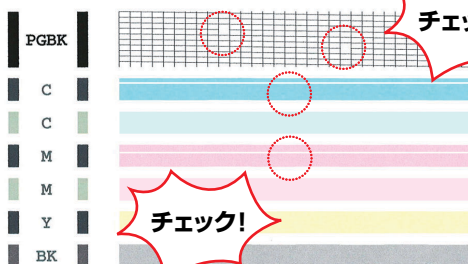
キヤノン販売株式会社　〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

インクが出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。

こんなときは？

ポイント

プリントヘッドは目づまりしていませんか？

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（本書62ページ）

ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、本書の手順にしたがってプリンタのお手入れをしてください。

いますぐ、 **本書65ページへ**

参考 プリントヘッドの目づまりを防ぐため、月1回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

→［マイ プリンタ］にもヒントが載っています（Windowsのみ）

印刷を中止するときは？

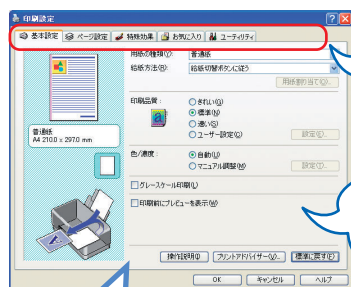
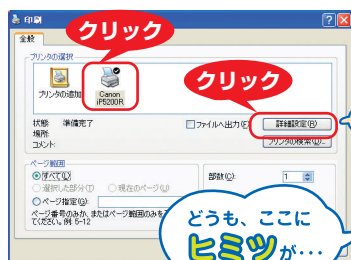
電源ボタンは押さないで！

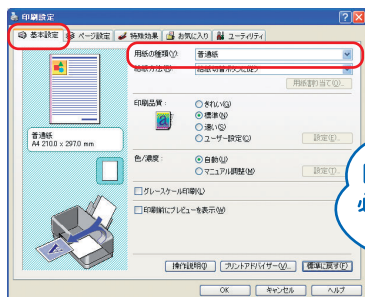
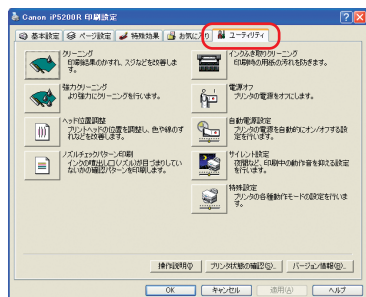
不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

リセットボタン

 リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、ステータスモニタから不要な印刷ジョブを削除してください。（本書81ページ）

プリンタドライバにはきれいに印刷できるヒントが！

（Windows XPをお使いの場合）

ヒント 1 ここで、プリンタのお手入れをしてね！

ヒント 2 ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね！

［マイ プリンタ］を使うと、プリンタドライバを簡単に開くことができます。

プリンタドライバを新しくするときは？

最新版のプリンタドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
プリンタドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、印刷トラブルが解決することがあります。

ステップ1
最新のプリンタドライバをダウンロードする
Windowsをお使いの方は、「自動インストールサービス」を使うとカンタンに入れ替えができるよ！

ステップ2
古いプリンタドライバを削除する（Windowsの場合）
［スタート］→［(すべての) プログラム］→［Canon PIXUS iP5200R］→［アンインストーラ］

以降は画面の指示にしたがってね！

ステップ3
最新のプリンタドライバをインストールする
◆インストールの前に
・プリンタの電源を切ってください。
・プリンタとパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

キヤノンPIXUSホームページにアクセス！

ダウンロード・操作手順について詳しくは、**canon.jp/support** へ

プリンタのランプが点滅しているときは？

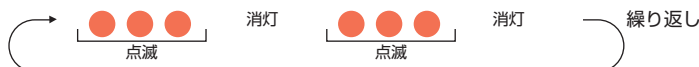
電源ランプ

エラーランプ

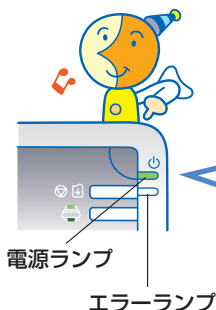
エラーランプが点滅しているとき

消灯

消灯

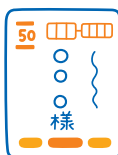
繰り返し

▶ エラーが発生しています。本書84ページを参照してトラブルを解決してください。

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅しているとき

▶ 修理の必要なエラーが発生しています。
販売店または修理受付窓口へお問い合わせください。

はがきに印刷するときは？

ポイント1
プリンタにセットするときは、印刷方向に注意してね！ ▶ 本書16ページ、24ページ

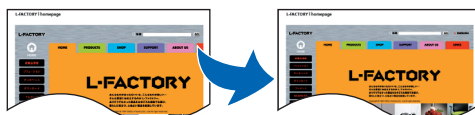
ポイント2
プリンタドライバで［用紙の種類］を設定してね！ ▶ 本書17ページ

ポイント3
自動両面印刷をするときは
宛名面 → 通信面

の順に印刷されるよ！

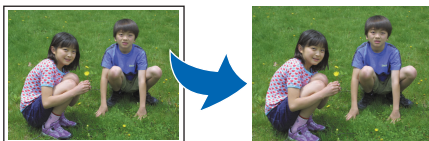
便利なアプリケーションソフト

ホームページが切れないように印刷するには？

Easy-WebPrintを使えば、Webページをページ内に収めて印刷することができます。

▶ 『アプリケーションガイド』（電子マニュアル）

かんたんにフチなし全面印刷するには？

Easy-PhotoPrintを使えば、デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。

▶ 『アプリケーションガイド』（電子マニュアル）

●キヤノンPIXUSホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

PIXUS・インクジェットプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90011

【受付時間】〈平日〉9:00～20:00、〈土日祝日〉10:00～17:00（1/1～1/3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

BCI-7eBK

BCI-9BK

BCI-7eY

BCI-7eM

BCI-7eC

※インクタンクの交換については、53ページをお読みください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

QA7-3630-V02

PRINTED IN THAILAND